滿洲日報
六月二十五日發行



# 關稅休日協定に對し帝國政府の留保條項
## 樞府審査委員會で可決

【東京特電二十五日發】二十四日の樞密院審査委員會で可決された關稅休日協定に對し政府の附加せる留保三條項は左の如し

一、本協定に參加せる各國政府が本協定に關して留保したる事項に對して帝國政府はこれを容認する義務を負はず

二、帝國政府は各參加國または參加國以外の第三國が帝國に對して通商上何等かの障害を與ふる措置を爲したる時はこれが防衛のため適當の手段を採る事あるべし

三、帝國政府は本協定の有効期間中と雖も通商上の自衛を必要と認むる場合に於ては本協定に拘らず適當なる緊急的措置を採る事を得るの權利を留保す

右の如き強き留保をなしわが國が關稅上の拘束から能ふ限り自由の立場を守らんとしたため樞府院も何うやら無修正にて通過の段取りとなつたもので斯かる留保條件は經濟會議に對し多大の反響を與へるものと見られてゐる

# 關稅制度の根本改正
## 對外抗爭力不足を發見

【東京二十五日發國通】最近に於ける世界各國間の經濟的對立は強硬の激化と共に著るしく尖銳化し既存通商條約の改訂を機會に何れも極端なる國家主義政策に立脚せる關稅政策を採用し貿易戰線における國際關稅は火花を散らしてゐるが我國の關稅制度は明治時代の關稅自主權恢復に伴ひ設けられたる制度をそのまゝ踏襲せる狀態で歐米先進國の制度に比すれば極めて幼稚なもので

一、國家主義的なカルテル、關稅的特色は殆んどなく從つて歐米各國のそれに比し稅率が極めて低い

一、外國資本に抗しダンピングを防衛するための不當廉賣防止制度は極めて不完全で今迄屢々その發動の必要あつたに拘らず遂に關稅定率法中之れに關する法規の發動を不能に終始したこと

一、外國政府の關稅戰爭に對抗すべき報復關稅制度は既存通商條約に拘束されて適用上頗る不便を伴ひその發動殆んど不可能なること

等現下の國際經濟戰に對抗するためには無力に等しい狀態で最近の大英經濟ブロック結束に伴ふ屬領の對日關稅引上げに直面して我官民は今更の如く本邦の制度の不備不完全に驚いた程だが通商條約の大部分が期限滿了に近づき改訂期が迫つてゐるので經濟戰爭を覺悟し之を機會に我關稅制度を根本的に樹立する必要ありといふ意見が當局に有力化してゐる目下開催中の經濟會議は各種の貿易上障碍除去につき商議を進めてゐるので會議の經過を見た上、大藏、外務、商工、拓務等關係各省の協議會を設置し會議の結果に應じ新制度の研究に着手すべきだといふのである

# 日銀增資提唱
## 金融機構改善案
### 經聯、首相に意見書

【東京二十五日發國通】日本經濟聯盟會では嚢に我金融機構の現狀に鑑みその刷新改善を圖るため昨年九月來意見書起草に當つて居たが最近刻下緊急改善を要する事項に關する意見書を得たので二十四日首相、藏相、商相、農相及び土方日銀總裁に提出建議した、意見書の要旨左の如し

一、日銀の職制改正

一、日銀をして產業金融を積極的に援助せしむる事

一、興銀の起債能力を勸銀程度に引上げ工業發展に資する事

一、日銀の實力充實のため增資をなしその他の特銀も資力不足なるものは增資をなし内容を充實せしむる事

一、地方金融機關を整備し地方銀行と中央金融市場との連絡を圖るため有力な統制機關を創設する事

# 治維法改正
## 根本方針決定

【東京二十五日發國通】治安維持法改正問題に關し司法省では二十四日午後首腦部會議を開き小山法相、八並政務次官、皆川次官、和仁大審院長、林檢事總長其他關係官出席協議の結果左の如き根本方針を決定した

△轉向施設

一、思想專門の判檢事を大增員し樞要の地方裁判所には思想部を確立すること

一、保護監禁制度を新に設け保護司をして思想犯人にして不起訴になつたものを轉向指導せしめること

一、利務委員會を設けて入獄せる思想犯人を釋放して良いか否かを決定せしむる

△刑の種類

一、思想犯人に不定期刑又は豫防拘禁を科すること

一、思想の宣傳行爲又は煽動行爲に對しては教唆犯として嚴罰主義を採用のこと

△手續問題

一、思想犯の事實審理を特別裁判の如く一審制に改めんとする意見も相當あつたが之は現行法通りとすること

一、現行の檢事の強制處分期間を延長のこと

# 政友會の新政策
## 長老の所見を集め立案

【東京二十五日發國通】政友會前田政調會長は新政策決定に大事をとり連日各長老を歴訪して意見を聽取して居るが二十四日も午後四時半より本部で岡崎氏と約一時間懇談、更に午後七時より望月氏を私邸に訪問し新政策に就き諒解を求むるところあつたが何れも此際大向ふの人氣を呼ぶ樣な珍奇な政策を決定する必要は無い、飽くまで堅實にして黨の信用を恢復せしむるに足るべき政策を愼重に考究して徐ろに決定すべきであるとの意見の際隊あり、前田氏も之等の意見を考慮に入れ最後案を作成することゝなつた

# ドイツ農相辭表

【ベルリン廿四日發國通】舊獨領の返還要求共產主義の撲滅を聲明した覺書を經濟會議に提出し其の去就進退を注目されつゝあるドイツ農相フーゲンベルグ氏は廿四日遂に辭表を提出した、但しヒ大統領は未だ之が受諾を見合せてゐる模樣である

# 停戰線越えて
## 支那雜軍續々侵入

【北平特電二十四日發】日支停戰協定による非武裝地帶義勇軍の撤退に伴ひ北寧沿線の雜軍が侵入せんとする形勢にて命令の行はれざる支那側はこれが處置に困りその解決は結局蔣介石の北上を待つ外なしと見らる

# 松島外事課長
## 日印會議出席か
### 昨日歸朝の途に上る

シムラにおいて開かれる日印通商條約會議の日本側首席隨員に擬せられてゐる關東廳外事課長松島鹿夫氏は夫人同伴廿五日出帆のほんこん丸で歸國の途についたが語る

日印會議に出席云々の通知は何も受けてゐない、今度歸るのは單なる歸朝で、昨年私がこちらに赴任以來全權府の他の人々はみんな一度内地に歸つてゐるが自分だけがまだ一度も歸つてゐないので今度漸く自分が歸ることになつたのだ、然し歸つた都合で或ひは印度に行くことになるかも知れぬ、それといふのは自分はこれまでずつとさうした條約關係の仕事に關係して來てゐたので、さうしたことになるかも知れぬといふ豫感があるからだ

高波〇隊赤蒙地方宣撫工作行軍

ホロンバイル南方赤蒙近くの溫泉に浸る高波〇團長（右）と河野〇隊長（中）數十里の難路を興安嶺突破ハロンアルシヤに到る後方ソロン警備隊（下）行軍途上の一場景（上）

# 大連稅關に五色旗飜りて正に一年
## 源田稅務司長の談

【新京電話】大連海關接收を魁けに全滿關稅接收に指を染めてから滿一年財政部源田稅務司長は左の如く語る

大連海關を接收してから既に一年を經過した今その當時を偲べば感慨無量である、當時は滿洲國財政の確立延いては滿洲國確立のため緊張してゐたから左程の大事業とは考へられなかつたが當初は大連海關を含む全滿海關の接收が計畫通り進捗するとは考へられなかつたが天佑か接收前後における支那側のとつた策が誤れる上全滿海關員の反感を買ひ海關員四百五十名中の百五十名足らずの者が禮儀の國滿洲國のため僅然團結して起ち各稅關とも一日も事務停滯を來さず秩序整然として活動したのでこの樣に豫定通り進捗完全なる接收ができたもので關員諸君の努力に對しては今においても感謝を表する適當の辭を持たない位で、全海關の接收以後は昨年九月十五日日本の滿洲國承認とともに全然支那と關係を斷ち滿洲國の建設作業進むに伴ひ又圓價暴落なども一助となつて稅關收入は歳入の半を占め着々として稅關事務の進捗を見てゐるがこれも一に接收前後より現在に至るまでの稅關員の努力の賜物として感謝に堪へない次第である、今後の問題としては小包課稅の取締問題、各種關稅技術の養成、貿易の促進私設保稅制度の實施各種關稅法規の整備並に現行關稅率の改正などであるが關稅改正は滿洲國經濟上等に卽して改正を行ふ豫定で改訂率の實施は七月中旬となるであらう

# 滿洲代表入京

【東京廿五日發國通】北鐵買收交渉のため滿洲國より派遣された北滿鐵路沈瑞麟理事長、北鐵督辦公署參事島澤、交通部司長森豐三郎氏等は昨日午後四時五十分東京驛着丁士源公使以下多數出迎へた

# 熱河行（三）
武藤夜舟

## 重傷患者空中輸送

今次事變に際し飛行機の活躍中、民間飛行機の活動は決して見逃す事が出來ぬものである。殊に熱河作戰に於ける航空輸送會社の活躍は實に感激の外はない。

氣流惡き熱河の山を連日飛翔し、彈藥、糧食、慰問品或は重傷患者の空輸に、或は通信連絡の爲職員以下、何れも決死的の奮闘は、第一線の將兵と何等異るところはない、此決死的活動により各處に於て幾度か戰闘を有利に發展せしめ且貴重なる幾多の人命を救助し得たる其の功績は實に偉大なものである。

# 準備省議
## 商工省の方針

【東京二十五日發國通】商工省は日印通商問題に關し民間側を代表する阿部紡績聯合會委員長の意向 …… り約一週間に亘り連日會議を開き日印シム會商細目を決定する段取りであるが商工省が考慮しつゝある方針は日本として先づ主張すべきは產業保護法適用廢止と高率關稅の引下げを前提とし印棉、鑛等の印度より日本への輸出品に對し數量を決定すると共に日本より印度への輸出品に對する數量の協定を要求せんとするもので其の具體的方法としては商工省が極秘裡に作成せる輸出統制法案に依つて決定すべきだといふにありこれが最後の切札とされて居る

# 國有財產法
## 國務院會に上程

【新京電話】國有財產法は二十六日第二十八次國務院會議に上程されることゝなつたが右は國有財產の内特に重要なるものにつき管理の範圍及びその規則を決定するもので財產を左の五種に別ち

一、公用財產
二、公共財產
三、林業財產
四、鑛業財產
五、雜種財產

の五項で第一項より第四項までの財產は國務總理及び各部總長並に興安總署長第五項は實業部總長がこれを管理することになる筈である

# 關稅引上げ
## 濠洲も追隨せん
### わが貿易には影響薄

【東京特電二十五日發】某所入電に依れば濠洲政府は印度その他英國自治領にならひ綿布關稅引き上げの意を有し我國に對しては勞働賃金その他紡績業の生產條件に就き密かに調査してゐるものゝ如く近く引上げの通告をなし來るものと報ぜられてゐる、我が對濠貿易は羊毛その他の輸入貿易多く綿布輸出はメリケン粉袋用として年額四百五十萬圓位で假りに關稅引き上げを實施されたとしても別段痛痒を感じないといふ事である

# 關稅引下贊成

【ロンドン二十四日發國通】經濟會議インド代表部は二十四日關稅引上げに關しインド政府は經濟會議で關稅引下宣言が採擇された場合直にこれに贊成する用意を有し但しこれが期限並に引下の程度は自主的に決すべきだとの聲明を發表した

# 孫科の時局談

【上海二十五日發國通】立法院長孫科は時局問題に關し左の通り意見を發表した

一、察哈爾問題は馮玉祥は抗日同盟軍を取消さず張家口を離れる事を肯んぜず宋哲元の歸任を許さないが之は最近西南派と連絡が出來たので急に馮が強くなつたのであるが中央派は之以上の讓歩はしないが結局解決は永引くであらう

二、西南派は馮玉祥と連絡して廣東に獨立政府を樹立せんとしてゐるので中央より黃紹竑を特派したがまだ何とも報告がない

三、綏東の義勇軍は目下日本軍の力を頼んで豐潤以南の地域に獨立政權を作らんとしてゐるから中央は既に何應欽に之が處分の全權を命じたから積極的に處理するであらう

# 人事

▲樋貝詮三氏（內閣恩給局長）
▲大內成美氏（辯護士）同上
▲小川順之助氏（大連市長）廿五日午前八時着列車で歸連
……長雄氏（海軍中佐）同上
……德氏（陸軍少將）同上
……吉氏（大阪商船……）同上
……夫氏（關東廳外事課長）
……次郎氏（滿鐵建設局長）
……出帆香港丸にて內地へ

# 蛇角

◇追隨をはなれて外交なし、と考へて居るのがわが職業外交官。

◇その根性を叩き直してやらうといふ樞府の爺さん達、あながち老人の冷水とのみけなされまい。

◇舊領返還、共產潰滅……ナチスの無遠慮さ加減、小面憎いほど威勢がよい。

◇ザウもいかん、ボイスカウトもいかん、ズバリ〳〵とやる處、滿石のフアツショも顔負け。

◇關稅接收滿一年、實を得た滿洲財政の飛躍ぶり眼覺し。

◇強風、豪雨天地を洗ひ、實滿球ファン吐ツと一息。

# 東天紅（124）
田中純一三書
林

## 黃薔薇（七）

「まア！どうしてそんな……」

言ひかけて鮎子は、その夜の相良を思ひ出した。あの夜、別れる時、相良は表面元氣さうにはしてゐながら、妙に顔色の青ざめてゐたことを。

「それでは、やつぱり、あの喧嘩の時、何處かお怪我でもなすつてたのでせうか？」

「さうですの、宅にお歸りになつて、お召し替へをなさる時、初めて解つたのですけれど、お洋服やシャツを通して、お背中のところが、こんなに切れて、シャツもチヨツキも、眞赤になつてましたの」

「ですけど、そんな大怪我を、相良さんや私が、どうしてその場で氣附かなかつたのでせう？」

「私もそれををかしいと思つたのですけれど、あとで、お醫者樣のお話しによると、よほど鋭利な刃物で、喧嘩で亢奮してる最中におやられになつたので、その時は感じがなかつたらしいとおつしやいますの」

「まア。それだつたら、やつぱり剃刀ですわ」と、鮎子は言つた。

「わたくし、そのことは、前から聞いてましたの。銀座の不良たちは、この頃、みんな剃刀を持つて歩いてるつて。剃刀ならば、警察につかまつた時、日用品を携帶してると言つて、言ひのがれることが出來るのですつて」

「まア。でも、隨分怖うございますわね。この頃の、若い方たちのなさること」

さう言はれると鮎子は、先夜の事件に就ての自分の立場を説明したい衝動を感じたが、この初對面の、善良さうな夫人に、庄三郎のことなどを話すのは厭だつた。それに、そんなことよりも、今は、相良の生死が問題だ。

「それで、今、相良さんのお容態はどうなのでせう？よほどお惡いのでせうか？」

「はア、いえ、お醫者樣は、大したことはないとおつしやるんですの。たかが、出血のための衰弱だから、あと四五日も靜養して充分榮養を取らせれば大丈夫だとおつしやるんですけれど、わたくしはそんなに樂觀はしてゐませんの。なにしろ、あのお怪我の出血が烈しかつた上に、多年の榮養不良――と申しては失禮ですけれど、隨分長い間、御苦勞をなすつたやうですから、今度の打撃は相當大きいのではないかと思つて、實はわたくし、一人で心配してますの」

「それで、お子樣の方は如何でございますの。多少およろしいのでございますか？」

鮎子は、話頭を變へるやうに言つた。

「はア、お蔭さまで、今朝あたりから、熱がだいぶさがつて參りましたし、お醫者樣も、もう病氣の峠を越えたから、大丈夫だとおつしやるんですの。しかし一時相良さんに輸血をお願ひした時には、全くもう絶望だと言ふ診斷でございましてね、私も隨分心配いたしましたわ」

「御主人のお留守に、それは大變でございましたわね」

「はア。良人でもゐて呉れるのですと、私も、あんなに慌てないで濟んだと思ふのですけれど」

「それでは、私がこれから、相良さんの御看護をいたしますから、奥樣はお子樣の御病室に行つてお上げ下さいまし」

鮎子が言つたが、文子は頭を振つた。

「いゝえ、あちらはもう看護婦もついてますし、好いんですの。私自分の輕率の償ひに、これから一生懸命、相良さんの御介抱をしやうと思つてますの」

言つて居る時、相良が、突然目をあけて、あたりを見廻し始めた。

# 盛夏の尖兵として 梢折る暴風雨襲來
## 然し明日は晴れよう

此處二、三日馬鹿にムシ／＼してゐた天候は二十五日の曉け方からガラリと變つて午前八時半ごろから俄に土砂降りとなつた、ソレに十六米五と云ふ速力の強風さへ加はつて、雨は横なぐりとなり新緑の柳は氣狂ひのやうに吹き捲くれ海上方面もうねりが高い、最近にない荒天で全く滿洲の雨期來を想はせた、もう盛夏の先驅であらう、若草山觀測所にきくと

昨日黄河々口にあつた七百五十四の小低氣壓が夕方から漸次發達し二十五日朝から渤海を籠ひ營口方面に動きつゝある、その結果山東半島から遼東半島一帶にかけて暴風雨となつた、小笠原島附近の高氣壓が日本および朝鮮に出張つてゐるが、これは一時間十哩乃至二十哩と云ふ頗る進行が遲いもので恢復は遲れるだらう、然し低氣壓の中心が渤海に入り營口附近を通過してゐるから今晩一杯吹きつけたら明日は大丈夫晴れるだらう

とのお託宣である、因に正午までの降雨量は九ミリである

## 港内も白浪怒つて 出船、入船難澁

東寄りの恐ろしい強風、なぐりつける様な疾風だ、雨がつぶての様にバラ／＼と横にしぶきをあげる廿五日早朝より埠頭は暗澹たる暴風模様に一變した、防波堤にドドドと吹きつける白浪、港内は波濤につぐに波濤、防舷材が岸壁にピショ／＼と打つかつて物凄い、入港豫定船も遲れ勝、定期船うすりい丸は午後に延びて三時半、長春丸が辛うじて正午の豫定で、天潮丸は今日中の入港覺束ないと云ふ始末、香港丸の出帆も横に吹きつける風に押へられて離岸に二十分も要しいたづらに汽笛がボウ／＼と悔しい、十時九番バースより出帆豫定の御用船河南丸もこの時化を衝いて

他の人達と違ひ身體の弱つてゐる傷病勇士に萬一があつてはとの船會社としては犠牲的申出があり、時化のなぎるまで出帆延期と云ふ事に決定するなど――早朝より時化を中心として埠頭は目まぐるしい多忙さだ

## 三百餘圓盗んだ イヤ盗まれない
### 續々自白の金屬商荒し

既報、去る二十二日監部通り何天生時計店のショウウインドより時價二十二圓の腕時計を萬引せんとして奧町派出所員に逮捕された長野縣生れ當時名古屋旅館止宿、元滿鐵消費組合聖德街分配所員林廣雄（三二）はその後大連署刑事係に於て嚴重なる取調べをうけてゐたが二十五日に至つて昨年十二月末天賞堂、奧田時計店を始め浪速町筋の貴金屬時計店を荒し廻り十數回に亙つて萬引を行つてゐること、市内の下宿、旅館を轉々として、同宿人の衣服その他を數回に亙つて窃取してゐたこと及び昨年十二月より本年六月上旬まで消費組合聖德街分配所に勤務中一回現金三十圓づゝ、十二回に亙り三百六十圓を金庫より窃取し、右千圓以上に達する金品を以て連夜カフエー街をうろつきまはつてゐた旨を自白、案外の大物であることが判明したが、不思議なのは被害者たる消費組合聖德街分配所では屢々金高の不足はあつたが、右の如き多額の金が盗まれてゐる覺えがないといつてゐることで、裏面に何等かの事情が潜んでゐるらしく、二十六日責任者を呼び出して一應取調べを行ふこととなつた

## 中心のない養成が もつれのもと
### 天華農場青年組の紛議

旅順管内三澗堡砂包屯に於ける天華農場の情況に就ては最近同農場内に敎育養成中の青年組と經營當事者との間に紛議を生じたる由傳へられたが今その

**眞相** を聞くに、元來同地域は大連丸二職會主佐志摩雄氏の貸下地に係り數年前より嘗て天津に於て水田經營に實驗ある黒川太吉氏がその開墾方を契約したるものにて總面積約六十萬坪位ならんとのことなるが現に開墾濟の水田約十二町歩、昨年度は二百石位收穫の豫定なりしに氣候の不順と蟲害などの結果四十石内外を收納したるに過ぎず、水田耕作の指導者たる大西壽彦氏は郷里香川縣にて久しく實驗を積みたる老農なるが三年前より土着人を使用する爲め相當苦心を重ね現今にては附近の婦女子まで喜んで作業に應募し來る由にて目下挿秧の最中である、同地の米作は點播を主とし更に移植も試みつゝあるが點播の成績は概して良好であるらしい、然るに前述東本願寺委託の

**子弟** 達は右の水田耕作には携はらず主點を土地傳來の普通作に置き約五百天地を十班とし土地の農業に熟練なる農民二名宛を各班に配置し、新來者はその指導に從つて先づ滿洲農法に習熟せしめる組織である、青年達は總數二十六名、内地各府縣に於ける同派寺院の子弟であつてその中最も多きは北陸地方からの選抜者だ、十七歳より二十六歳までの青年だが一行の渡滿したのは當時報道した如く本年三月のことで統率者は本山派遣の伊藤勇氏である、同氏は專ら宗教々育の衝に當り毎朝早起して看經教話を修し午前七時から午後五時頃まで宿舍を距る約一里の地點で耕作に從事することゝなつて居り毎日曜日は休養にあてられる、處が問題は右の普通作指導法並びに教育の任に當る伊藤氏と經營者側との立場に相違あるための

**難點** にあるらしく經營者側の談によれば何分にも寺院出身の無經驗者とてその中農學校卒業者數名あれども單に學理の一班を修めたるに過ぎず農業者としての體育氣分に缺け居る爲め耕作に從事するには頗る困難だとのことである、この矛盾が當初思ひ立つた本願寺側にも經營者側にも豫想を裏切つて居るやうだ、又た茲に至つた深因中には當初黒川氏と本願寺との契約成立後同場における長野縣移民の紛議ありしに鑑み後者の意氣込一時ほどでなくなり、その結果豫算額も著るしく減少し且つ黒川氏に子弟教育の全部を託せず監督の意味にて純宗教家たる伊藤氏を同伴させたことが累をなし居ると推定される、略言すれば黒川氏と伊藤氏と更に農耕當事者と經營、教育、指導の三方面を分擔したことは一見公平な組立のやうで實は中心のない思ひ思ひの

**意見** に支配される結果を生んだものらしい、之は抽象論で農業を取扱ふ何處にても起る問題であるが結局は經營者が老農であり宗教理解者であり計理に智識ある人でなければならぬことになる、それにしても同農場の成否に就ては世間で相當注目されて居る際とて子弟收容後僅々三ケ月を經ない今日早くも内部の不統一を傳へられるのは遺憾とされて居る、因に目下黒川氏と伊藤氏とは京都に赴き本山に於て今後の改善方法に就て親く熟議を凝して居るさうである

## 樋貝恩給局長 離連

内閣恩給局長樋貝詮三氏は多田海軍中佐、佐藤陸軍少佐等同伴のもとに滿洲事變後の滿洲視察旁々滿洲國入り官吏の恩給規程等に關し打合せの爲朝鮮經由來滿中であつたが二十五日出帆香港丸にて歸任した、船中出發に際し語る

別にこれと云ふ仕事はなく漫遊と云つた方が好いくらゐのものだ、事變に關する論功行賞に關する事、恩給事務に關する件その他色々事務の打合せをして來た、こゝではまだお話の限りでないが歸國後何等かの形で私の來た事が現はれてくる筈である

## 高見三吉氏離連

在連五年、この間滿洲事變に際會しO・S・K、大連航路をして黄金航路たらしめるに重要な役割を演じ功績多かつたがこの程本社參事に榮轉二十五日出帆香港丸で離滿した高見三吉氏は別れにのぞみ

私の様なものも幸ひ皆さんのお力で大過なくやつて來られた事をお禮申上げます、滿洲の將來性はますます多忙になる事でせうが皆さんの御健闘をいのります最後に貴紙を通じてよろしく

と語つた

## スゲデルスキー氏

在哈三十年、この間約十三年にわたつてポルトガル名譽領事をつとめてゐたスゲデルスキー氏は今回官職を辭し世界一周の上ロンドンに永住すべく二十五日出帆香港丸で一先日本に向つたが、出發に際し語る

滿洲國の誕生を見て全くホッとしました、恐らく滿洲は日の出の勢ひで立派に育つて行く事でせう、私も三十年ハルビンに居つたがこの事變程大きな事件はありませんでした、アメリカ經由で歸りますが憧れの日本を一巡して歸ります

## 豪雨にめげぬ歡送 勇士も目に涙
### 出帆は荒天和らぐまで待機

二十五日午前十時半出帆豫定の御用船河南丸は折柄の時化模様に萬一を慮つた大阪商船側の犠牲的意向により取敢ずなぎる迄出帆延期となつたが、傷病勇士を送らんと雨降りしぶく中を雨合羽に身をつゝんだ市民の群は定刻續々甲埠頭廣場に集り雨の中に立つくし乍ら皇國の爲に傷ついた勇士等に最後の別れの挨拶を交さんとする、この日白衣の凱旋勇士は北井歩兵少尉以下五十九名、甲板に立ちならび雨にぬれしよびれてゐる市民に感謝の涙を一杯ためてゐる、定刻小川市長立つて別れの挨拶をなしこれに對し北井少尉は立つて

我々は傷き或は病にたふれ空しく故郷に歸るか必ずまたやつてくる覺悟を有する、我々の先輩我々の仲間はあちらこちらで名譽の戰死をして廣い滿洲に點々と墓標を殘して淋しく赤い夕陽に照されてゐるが、もし皆さんのうちでこの墓標を御覧になられたら手向けの花でもあげてもらひたい

と謝辭をのべ、最後に小川市長の發聲で萬歳を三唱した――御用船は荒天の晴れる迄九番バースで出帆を待機する事となつた【寫眞は降雨中に別れを惜む埠頭の光景】

## 新京、新潟、東京間 航空路開設か
### 最短距離を僅か十時間で翔破
### 海軍が陸軍・遞信に提議

【東京特電二十五日發】最近海軍當局では日滿新航空路を開設すべしとの議が提唱されてゐる、過般海軍省では關根軍平大佐を新潟に派し新潟築港の視察を行はしめたが新京、東京と繋ぐ航空路は新潟を起點として日本海を翔破し羅津を經て新京に至るのが何れの航空路より最短距離にして東京、新京間約一千八百キロは僅々十時間で翔破出來、日滿兩國の政治的連絡としても是非開拓すべき新航空路であるとの意見が有力に提唱され、陸軍ならびに遞信當局に對しこれが實現の具體化を提議してゐる

## 沿線チームは 醫大のみ殘る
### 午前中の全滿排球選手權大會

滿洲體育協會主催の全滿洲男子排球選手權大會は二十五日午前九時より大連運動場基新設コートにおいて擧行する筈であつたが、折からの強風雨に止むなく大連一中大連二中兩屋内コートに變更して擧行、遠來の安東滿電第一回戰に於て野番を一蹴して百舌倶樂部に迫つたが惜敗し又撫順も工大に、鞍山B組は醫大に、同A組は大連二中倶樂部に敗れ沿線チームは僅かに醫大殘りしのみなるも各チームともそれ／＼接戰す午前中の戰績左の如し

一中屋内コート

第一回戰

▲滿洲奉天醫科大學2—0鞍山體育協會B組

醫大2（二一—一九、二一—一四）0鞍山

▲旅順工科大學2—1全撫順

工大2（[illegible]）1撫順

二中屋内コート

第一回戰

▲安東滿電2—1野番倶樂部

滿電2（[illegible]）1野番

▲大連二中倶樂部2—0鞍山體育協會A組

二中2（[illegible]）0鞍山

第二回戰

▲百舌倶樂部2—0安東滿電

百舌2（[illegible]）0安東

第二回戰

▲滿洲醫科大學2—0伏丘倶樂部

醫大2（[illegible]）0伏丘

## 流行絽の丸帯 五百本贈呈

婦人倶樂部は七月號で又々大懸賞！素晴しい大懸賞を計畫！誰方も早くこの福運をお當て下さい

## 來征する早大 競走部選手

早大競走部は滿洲陸上競技聯盟の招聘により七月上旬來征するが一行は監督織田幹雄、主將中島幸基選手中島、木村、西田、清水、村上ら二十三名にして七月九日大連運動場において左の種目により滿洲陸上競技聯盟と試合をなす筈

百米突、四百、千五百、五千、高障碍、四百繼走、走巾跳、走高跳、三段跳、棒高跳、圓盤投、槍投、砲丸投

## 財界二巨頭暗殺と 東京商議爆破を企む
### 爆彈のやうな男捕はる

【東京二十五日發國通】南千住署高等係が去る十五日夜荒川區南千住六ノ三朝日館止宿擧動不審の男を同署に引致、警視廳特高課妹尾警部出張取調べたるも口を緘して居たが二十三日に至り態度を一變し財界巨頭藤原銀次郎、大川平三郎兩氏を暗殺し更に東京商工會議所爆破の陰謀計畫一切を自白した、同人は原籍福岡市千代橋通り大神開（三九）と云ひ社會主義思想を抱き居り當局は其の背後の關係者に就き極秘裡に取調べを進めて居る、大神は大正十一年在京中大和民勞會に居り其後北海道監獄部室を轉々し更に樺太に渡り山林伐採事業其他に從事して居たが、多數勞働者が虐げられて居るに反し樺太に投資する財閥藤原、大川は勞働者の膏血を絞つて私腹を肥やすに汲々たるに憤慨し財閥に反感を抱き居る折柄五・一五事件に刺戟され茲に意を決し樺太監獄部室で入手したダイナマイト、雷管、導火線等を持つて昨年八月上京の途に就いたが途中三個のダイナマイトを所持するの危險を感じ、青函連絡船より二個を海中に捨て、上京後兩氏の身邊並に財界の情勢を窺ふに頗る平穩なるため一時計畫を中止せんとし三月十五日殘りのダイナマイトを吾妻橋上から投下したと述べて居り目下樺太、北海道に照會中である

## 燈臺慰問中止

二十五日擧行の豫定であつた海事日報社主催の關東州沿岸燈臺慰問團は折からの時化のため不本意乍ら中止、同社では近く適當な日に關係方面の代表者のみで慰問品を届ける事になつたが慰問品に對しては乘船券引換に金額の拂もどしをなすと――

## 競馬あす擧行

星ケ浦競馬二十五日は風雨のため取止めになり二十六日に延びたが二十六日も降雨やまざる時は三十日より七月一日、二日、三日まで連續擧行すると

## 天氣豫報

二十六日　西北の風　曇り　小雨後晴

滿潮（午前　午後　零時二十分）
干潮（午前　五時二十五分　午後　六時五十五分）

各地溫度（二十五日午前十一時）

| 大連 | 二〇 | 奉天 | 二三 |
|---|---|---|---|
| 旅順 | 一九 | 新京 | 二六 |
| 營口 | 二三 | 新義州 | 二二 |

## 實滿戰期日變更

第四回戰　二十六日午後四時二十分より　實業球場に於いて

第五回戰　二十七日午後四時二十分より　滿倶球場に於いて

主催　滿洲日報社

# 善鬼惡鬼 (117)

平山蘆江作　刈谷深隍繪

小梅の寮(五)

お濱はゆうべの中に、自分の部屋さいふのを定められてゐた。部屋の中の調度なごは、一間の間に整つて、誰が目にも、松平彥八郎のお部屋樣さいふ姿になつてゐたのだ。

一切運にまかれた心持で、こゝへ連れられて來た傳右衛門は、部屋の口元に、中腰になつて、

「一體こゝはごこでございます」

さ云つた。

「知るまいねえ」

「はい」

「お前にさつては鬼門にあたるお邸さ」

「私に鬼門さは」

「松平彥八郎さいふお名前を聞いた事はないかえ」

「あの拔作どの、御隱居、松翁さまさやら」

「これ、大きな聲をするさ聞えます」

「へい、ごうぞ御免なすつて下さいまし」

「ほほほ、私にあやまらなくてもよいが。その松翁樣の小梅の寮さ」

「へイ、さうしますさ、私は御奉行所から助けて頂いたさ思ひましたが、何の事はない、こちら樣へ居ごころがへになつたばかりの事でございますか」

「まア、そんなにびくつかないでも好い、私さいふものが、こゝにかうして大きな顔をしてゐる間は、お前たちの身に危いやうにはさせないつもりだが」

「併しお濱さま、私よりも、五郎兵衛さんにさつて、容易ならぬ鬼門でござんすが」

「その事さ、それについてお前をわざわざ、助けてあげる事にしたのだよ」

「へイ」

「ヘイだなんて、氣のない返事をするぢやないか—」

「でも、五郎兵衛さんさいふお方がなかつたら、私はあの儘、傳助殺しの下手人で打棄らかされてでも了ひさうないひ方をなさるからさ」

いくらか氣の安まつた傳右衛門が、ニヤ／＼笑つて、少しづゝ膝をすゝめる。

お濱は知らぬ顔をして

「さうかも知れないね」さ云つた。

「さうかも知れないはひごいなア、人にあれほごの事をさしておきながら——」

「叱つ。だまつて」

急にお濱が聞き耳を立てた。

何さなく、屋敷先から表へかけて騷がしい。十人や十五人でない人の足音が、ざわ／＼さごこかへ繰出しでもするやうな氣はいだ。

「何の音だらう」

「まるで、なぐり込みの勢揃ひでもするやうです」

傳右衛門は胸に波を打たして、お濱一人をたよりにしてゐる。

「お濱さん、ごうなるのでござんす」

「一寸お待ち」

立上つたお濱、高窓から庭先の方を見るさ、うしろ鉢卷に玉だすき、裁付袴の甲斐々々しい姿の侍が、凡そ四五十人、いづれも十手を持つて中庭に勢揃ひをして水門口へくり出してゐる樣子。

而も、隱居は母屋の縁側に立つて、聲を嗄して指圖をしてゐる。

何にしても只事ならぬ樣子だ。

「お濱さん、大丈夫でござんすか」

「傳右衛門さん、お前、こゝから一寸も動いてはなりませぬ」

「ヘイ、そして、お前はごこへ」

「少し氣がゝりなこさがある。私が戾つて來る間、必ず／＼動いてはなりませぬぞ」

云ひ捨てゝ、お濱は慌たゞしく母屋へ走つた。

深隍筆



## 「叫ぶアジア」今夜限り

中央映畫館

本社後援の中央映畫館に於ける藤原義江主演のトーキー「叫ぶアジア」の市中一般公開は松竹特作品「非常線の女」さの名コムビにより初日以來連日大入滿員の盛況を續けたがいよ／＼今夜限りであるから本紙刷込みの割引券を持參して最後の好機を逸せず觀賞されたい、なほ次週中央映畫館は松竹現代劇「君さ別れて」さ同現代劇「南蠻なでしこ」を上映する



## 映樂館上映の名畫『瀧の白糸』

『此一戰』と『江戸城心中』併映

廿六日から本社主催

日本映畫近來の傑作さして推賞される泉鏡花原作、溝口健二監督入江たか子、岡田時彥主演の名畫「瀧の白糸」全十四卷が來る廿六日から映樂館に上映されるので本社ではこれを主催し藝術的香りさ大衆味の豐なこの名畫「瀧の白糸」を廣く映畫フアンに紹介することになつた、同週間の映樂館のプログラムは日露戰爭に世界を震駭せしめた日本海々戰の實戰をカメラに納めた海軍省秘藏の原畫を巨匠鈴木重吉監督で錄音し、且つ東郷元帥の特別出演を得て更に生彩を加へた國民必見の國寶的名畫「此一戰」三卷及び時代劇王阪東妻三郎主演映畫「江戸城心中」前篇の大衆的興味ある時代劇特作品を併映する名番組である、入場料は一般階上九十錢、階下七十錢を本紙刷込優待券を持參すれば階上七十錢、階下五十錢に割引する



「叫ぶアジア」觀賞會
讀者優待割引券
この券持參者階上七十錢階下五十錢
後援　滿洲日報社

# どりこのに就いて特に謹告！

誰方もぜひ御一讀下さい

小社發賣の「どりこの」は今や日本全國津々浦々まで隈なく御愛飲を頂き、稀有の盛況を得て居りますことは、これ偏へに皆樣御愛顧の賜と衷心から厚く御禮申上げます。

「どりこの」の名聲愈々高く、信用益々加はるにつれ各地に

**包裝、外觀、名稱等類似の僞物**

が現はれて參りました。該品の內容は「どりこの」と全く異る模造品で、小社の何等關係なき事とは云へ、御迷惑を蒙られた方も多い事と存じ謹告申上げる次第です。御如才なき事とは存じますが藥店、食料品店にて「どりこの」お求めの際は—

▲「どりこの」のレッテル
▲專賣特許
▲醫學博士 高橋孝太郎先生發明
▲大日本雄辯會講談社代理部發賣

等の諸點に呉々も御注意下さいます樣御願申上げます。

御承知の如く「どりこの」は

高橋孝太郎博士多年研究の結果發明された素晴らしい美味滋養飲料で、飲めば體內へ吸收されて精力體力を增進します。

「どりこの」はそれ自體が榮養分であるばかりでなく、他の食物の消化を助けて體力を增す働きを持つて居ります。從つて胃腸機能の弱い人には勿論、病中の人、病後衰弱の人の榮養品として、又心身の疲勞恢復に效果のある滋養料であります。

身體の弱い人によいことは前述の如くでありますが、丈夫な人でも毎日召上ると精力、體力を增し、元氣をつけ、心氣を爽快にし、能率をあげ、食慾が壯になり、又お子樣の榮養料としても理想的であります。

報告書
工報第一〇八五二號
依頼者 東京府…町… 高橋孝太郎
一品名 どりこの
右當所ニ提出レタルモノニ付定量分析ノ成績左ノ如シ
　　　　　百分中
葡萄糖　三二・三四
果糖　三一・四十
蔗糖　一・四五
灰分　〇・一一
小麥(?)…(…)水溶 PH 三・五
昭和六年四月十日
東京工業試驗所
工業試驗所技手 中村松雄
東京工業試驗所…技師 越智主一郎
東京工業試驗所長工學博士 小寺房治郎

(右は發明者高橋博士・左は東京工業試驗所の分析表)

以上の如く、「どりこの」が如何に優良品であるかといふ事は上掲の分析表によつて明かであり、專門諸家も、諸名士も、全國愛飲者も擧つて推奬讃嘆して居られる所であります。

發賣元 東京本郷 大日本雄辯會講談社代理部
總代理店 東京大阪 玉置合名會社
滿洲特約店 (大連)日本賣藥株式會社 (奉天)佐藤廣濟堂藥房 (奉天)鶴原藥房 (安東縣)一木藥舖 (ハルビン)旭昇號本店 (順序不同)

---

…れ文學は香りある嵐の中の處女の心境に一脈相通ずる新鮮なローマンスです

## 君と別れて

水久保澄子・礒野秋雄・主演

不知火燃ゆる常夏の國長崎!!美貌の劍士と美しき混血娘の妖しき情炎の曲だ

## 南蠻なでしこ

新人 坂東橘之助・井上雪子・武田春郎・小林重四郎の大熱演

野村浩将發聲監督のトーキーの漫畫

諷刺喜劇 金と力の世の中

廿六日よりの 中央映畫館

---

## タカヂアスターゼ

見發氏吉讓峰高 士博學工・藥

消化不良に
食慾減退に
榮養增進に

期復恢後病核結肺
一般消化機能衰退時に
無比の奏效あるを知らる

タカヂアスターゼは、本品獨特の製法によりて造られ多種多樣の消化酵素を包含し、強力なる澱粉消化力を有するは勿論、蛋白消化力また強大、效力永久的不變、耐酸、耐アルカリ性強く、又その消化作用は茶、紅茶、コーヒー等に影響せらるゝことなき特色を有す

粉末、錠劑、各種

呈進代無
多岐多樣なるタカヂアスターゼの消化作用を解說せる問答式說明書出來、御申込次第送呈す。

大連市山縣通一八一 株式會社三共藥品販賣所

東京・室町 三共株式會社

---

(ヨリ日一十二) 日活館
この崇高なる母性愛映畫 ヘレン・ヘイズ嬢の力作 メトロ全發聲日本版
マデロンの悲劇
日活特作現代劇 伊達里子の…… 桃色の娘
日活特作時代劇 高津愛子の…… 三筋の女
(五十錢)

廿六日ヨリ 廿錢

帝國館
●キング所載● 前篇 羅門光三郎・・後篇 斯波快輔主演
原作・大島伯鶴師
M・H・ホフマン社特作品 イヴリン・ヴエンス・ベスト・ブレーヌ主演
小松龍之進 / 靑春の戀
オールスター出演……前後篇廿巻同時上映
●寶石のなげつく描き出す一大爭鬪篇●

國際館
廿四日より公開
松本田三郎・五味國枝主演 佃の繁藏
片桐敏郎・久野あかね主演 奥様大福帖
葉山純之助・琴糸路主演 水戸浪士
階下 廿錢

二十三日より廿錢
嵐寛壽郎
薩摩歌
猛煙渦巻く
コロンビア特作品 ドロシー・デブアオ嬢主演

帝國館
東郷久義主演 喜劇 埠頭に灯あり
モンテーの女難

パ社とメトロの巨作を併せた大寳發番組
これで料金は 二十錢
廿一日封切

常盤座
今週御入場の方には漏れなく謝恩券進呈!
發聲漫畫大會
ベティの 上海特急
メトロ特作雪崩のトーキー 銀界の伊達者

廿一日より突如二大映畫鼎立の映樂館 卅錢

中央館
一生に二度と見る事の出來ぬ戰爭抒情詩と暗黒街人情奇譚の併映陣 十九日より廿五日まで
オール・トーキー 叫ぶアジア
森原義江・島耕二主演
小津安二郎の傑作 非常線の女
岡譲二・田中絹代主演
寛壽郎熱演 山を守る兄弟
前後篇大會 山の豪族の對立と隠密、惡代官等々が描く大衆映畫の最高峰

映樂館
メトロ全發聲 巴里の魔人
ジオン・ギルバート ルイズ・ストン主演

---

滿洲日報



# 非常時を織り込み膨大する明年度豫算

## 軍事費要求十一億圓を越え

## 總額二十億に上る

【東京二十五日發國通】政府は義の閣議で明年度豫算編成方針として

一、各省經費は眞に緊急已むを得ざる事項のものに限ること

二、各省は此際極力經費の節約を圖り之が實現を期すること

等を決定し愈々各省で豫算概算書の作成に着手することになつたがこれより先き高橋藏相は各省の豫算分捕の弊を防ぐため來年度豫算編成に際しては其の着手前閣議で國家的見地に立ち重要政策に關する方針を議し同時に國家の大局より打算して其の財源を公債に求めても猶且つ歳出の計上を必要とする事項につき其の大綱を決定すべしと提議し各閣僚の注意を喚起した、而して之に對しては三土、鳩山、南の各閣僚より、其の趣旨は固より贊成だが實際上の問題として不可能であるとて老藏相折角の提案も有耶無耶に葬り去られてしまつたので、來年度豫算編成に際しては從來通り各省は豫算分捕に狂奔することゝなつたから此の結果は陸軍の兵備改善費の増加、海軍の第二次補充計畫の本格的實施等の緊急已むを得ざる事項を始め其他の各省よりも夫々緊急不可缺なりとの理由の下に新規要求が提出される事であらうから勢ひ來年度豫算概算の歳出總額は三十億圓を突破するであらうと見られる、之れに對し大藏當局が如何に査定の斧を振ふかゞ興味ある問題だが何れにしても來年度豫算は本年度豫算より減額せしむることは困難視されてゐる

# 明年度の陸軍豫算總額六億圓以上

## 『世界現局に處し當然の要求』

## 荒木陸相談

【東京二十五日發國通】陸軍では二十四日も午後二時から引續き豫算省議を開き各局課提出概算に就き逐次審議した結果省議としての第一回査定を終り二十七日より第二段の省議に入ることゝなつたが廿四日までの省議で査定されたものは新規要求に於ける二千萬圓弱の模樣であるから總額尚六億以上に上つて居るわけである、省議終了後荒木陸相は語る

資材整備費を全部明年度に計上するか否かは未定だが獨り滿洲問題のみならず世界經濟會議の動向等から見るとこれからの世界の大勢がどうなるか、たゞ大いに變轉するであらうといふだけでこれ以上の豫想は全く付かないのであるから此の種費用にも相當の彈力性をとつて置く必要がある故明年度に全額計上する方が良いと思ふ、滿洲事件費も滿洲の治安がまだ見通しがつかないので早計に減らすことは考へ物だ、根本問題は財源だが僕は増税といふ様なことを提唱したことはない只財源を發見したいものだといつたゞけだ

# 五億圓を越ゆ

## 第二次補充計畫繰上げ

## 海軍省明年豫算

【東京二十五日發國通】海軍省九年度豫算は目下内外の諸情勢に鑑み國防の完璧を期する事を目標とし從つてロンドン條約の缺陷補充に關する所謂第二次補充計畫の十二年度完成を十一年度に繰上げて初年度分一億二千萬圓と艦船改裝費五千萬圓とを優先的に計上する方針の下に過般來軍令部にて愼重草案中であつたが此程略成案を得たので大角海相の歸京を待つて豫算省議を開き大藏省提出案の決定を見る豫定となつてゐるが軍令部案に基く本年度海軍總豫算は約五億圓に上り大要左の如くである

第二次補充計畫として

一、艦艇建造案（經費三億七千萬圓）航空母艦（八千噸）一隻、輕巡洋艦（八千五百噸）八隻、驅逐艦（一千四百噸）七隻、潜水艦（大小）六隻、敷設艦（五千噸）一隻、制限外艦艇若干

二、航空隊五隊増設（經費一億圓）

合計四億七千萬圓であるが中、一億二千萬圓を初年度分とす

新規要求事項として

新艦船維持費、艦艇建造費、水陸整備費、艦船整備費、軍需品整備費、航空隊維持及び設備費

滿洲事變費、演習費

その他非常時對策上の諸經費を計上すれば五億圓といふ尨大な數字に達する

# 對日策轉換に惱みの支那政府

## 「いくらか自覺して來た」

上海特派員　日森虎雄

## 内務省

【東京二十五日發國通】内務省の九年度豫算編成方針に於て特に注目すべきものは警察制度改革費、警官優遇費、思想對策施設費、社會保健擴充費等である……

## 商工省

【東京二十五日發國通】商工省では非常時局の懸案一掃の基礎確立を目的として豫算を編成すべく具體案……

一、重要産業の確立……

# 『滿洲』に對處する拓務省の新規計畫

## 明年度豫算計上要求

【東京二十五日發國通】拓務省では今週中に一回の明年度豫算省議を開く意向なるが九年度以降の事業擴張計畫として調査研究中の重なるものを擧ぐれば左の如し

一、拓務省新京臨時出張所の機構擴張の件

一、日滿連絡機關として本省に一局又は一課創設の件

一、拓務省審議會設置の件

一、滿洲自衛移民に關する件

一、自由移民（主として滿洲）十萬家族十五年計畫指導補助に關する件

## 外務省新規事業

# 排日貨運動潛行

## 大口の取引は一切杜絶

## 平津市場尚不穩

【天津二十四日發國通】……

# 不法行爲續出

## 黨部煽動止まず

## 日本商人極度に憤激

## 大藏省

# 航空網完備

## 九年度に實行

# 外務省立案の新經濟外交政策

# 民政黨の増税方針

## 察哈爾惡化

# 滿洲國税關、接收後駸々、一年の歩み
## 税關吏の努力沒し難し

【新京電話】昨年五月二十四日織本大連海關長の罷免を動機として二十五日大連關税徴收所の開設により全滿海關接收の端緒を開き本年一月九日ボクラニーチナヤ同月三十日大黒河分關の接收により全滿海關接收を完了した一方昨年九月二十五日山海關税關分關を設置して對支陸境關税線第一歩を踏出し本春解氷期とゝもに三角地帶密輸入の足溜りたりし遼河大孤山荘堰子分關を又滿鮮國境の主要地臨港輯安外岔溝、長甸河口の四分卡を新設奉天税關を營口分關として航空關税を開設更に渤海沿岸西海口に分關を新設熱河工作の完成とゝもに本年六月五日承徳税關を置き長城線に沿ふ税關線を張り乾關線假營業開始に伴ひ華春税關圖們分關擴張近く本關の移轉を斷行し全滿國境の税關網は完成の域に達した、又海關接收當時五百名の海關職員中中國人の大部分は南方に逃去したため約三分の一に減じ甚だしき手不足に陥り加ふるに當時關税改正による郵税品の激増を來し全滿貿易の伸展と聯接通關の増設により事務繁劇を加へたため應急的現地において人員採用を爲しその數五百に達したがなほ大連税關の如きは税關吏の負擔は内地の横濱神戸税關に比し十數倍に達して

### 高橋司長着任

【新京電話】新任滿洲國實業部總務司長高橋康順氏は二十四日午後七時五十分新京着「はと」で來任した

# 生命を賭けた一年前の思ひ出
## 福本税關長回顧談

【奉天電話】大連税關接收一年を回顧して在奉中の福本大連税關長は左の如く語る

關税問題が今日のやうに一と先づ解決を告げてから一年になる斯の如く滿足すべき狀態に問題が導かれたといふことは、當時日本及滿洲國の輿論に現はれた國民の意氣、興國の急務といふものが基をさせたのだといふことに一致するであらう、我々はその時は支那政府の日系官吏であつたので、立場は甚だデリケートであつた、同時に滿洲國立國の精神を沒却する中華民國政府に認識を徹底させるには、絶好の位置にゐたのであつた、私は一年前の今頃この點を深く考へて若し自分達がこの絶好の位置を利用しないならば、誰が新興滿洲國の道理ある要求を支那政府に聞かせるだらうか、これは天から授かつた命令のやうなものだ、苦しくとも逃げれば罰が當る、成功は第二次的だ、命を賭けてもやらうと自分達決心したのであつた、それだけに電光石火の如く時局は急轉して大連に於て滿洲國財政部關税徴收處が設立せられ、中華民國の大連海關は機能を失ひ、同時に滿洲國各地海關は完全に接收されたあの時若し海關員全部が自己の立場のみを欲求して理窟を言つたり、反對したりされては大連海關の接收は失敗だつたかも知れぬ、然るに全員一致完全に解決したといふことを私はどうしても自分でも不思議に思つてゐる、あの時の關員の決意に燃えた顏を私は一つ一つ思ひ浮べ私はあの時ほど愉快に泣いたことを未だ曾て經驗しない、私の官邸の一室が自然に新聞記者や通信社の人々に占領せられてゐた私は刻々にその席に出入して、こゝからも多大の支援の力が湧き出してきたことを今になつて懷舊の思に耽つてゐる

# 基礎を確固にし積極的活動に入る
## 創立一周年の中央銀行

【新京電話】滿洲國中央銀行は今回創立一週年を迎へたが同行が昨年六月十五日舊四行を併合滿洲國中央金融機關として建國日なほ淺く混沌たる滿洲金融界に乘り出し開行僅か一ケ年の短時日間に最も困難とされてゐる貨幣統一通貨價値の安定舊紙幣の回收などの大事業を完成の域に達せしめ名實ともに滿洲中央銀行として不動の基礎を確立したのは偉大なる功績であられればならない中央銀行は資本金三千萬圓拂込七百五十萬圓六月十日現在紙幣發行高一億二千萬圓發行準備高七千五百四十萬圓準金總額八千萬圓貸出一億二千五百萬圓で舊紙幣の回收も順調に進捗して引換舊紙幣一億四千二百萬圓に達し約五割五分に相當する七千八百萬圓を回收國内爲替取組高も大同二年度上半期において二億圓を突破するものと豫想され本期の營業成績も良好で上半期配當も前期と同樣六分配當は確實と見られてゐるが今後安定された通貨軌道による積極的活動期に入る中央銀行の活躍は各方面より期待されてゐる

# 漸次好成績
## 山成中銀副總裁談

【新京電話】中央銀行の創立一週年に際して山成副總裁は語る

舊四行を合併して中央銀行が創立されて茲に一年を迎へ開行當時内は複雜を極めた幣制の統一と外は世界各國の貨制が行詰りの狀態にあり果して滿洲國の貨制統一が圓滑に行はれて行くかを懸念されたが日を經るに從ひ順調に進捗し波瀾重疊を極めた全滿税關の接收により滿洲國財政も確立され大同元年度豫算も赤字を示さずに成立するに及んで金融界にも好影響を及ぼし中銀に對する全滿民衆の理解とゝもに開行初年度としては理想通りに目的を達することができたのを衷心より悅んでゐる、大同二年上半期においては相當積極的な活動を開始し地方農民救濟と産業開發の見地より春耕資金二千萬圓の貸出を行ひ目下貸付途中にあるが北滿方面は既に豫定額に達してゐる、又既定方針に從ひ舊官銀號より繼承せる實業局の分離獨立を斷行大興公司を設立して附屬業務中糧業、林業、製粉などを除く當舖業、釀造、油房等を經營せしめる事となり實業部の認可手續を待つてゐる次第であるが實業局の特産買付は舊官銀號時代の出廻高の百分の五十乃至六十買付に對し中央銀行においては僅か百分の八十一萬車以内で特産資金の貸付も豫定通りに行つて將來も滿洲國農民の生命たる特産の圓滑な出廻促進には努力する心意である、開行以來最も意を用ひた國内爲替の普遍も目的を達し大同元年下半期の一億二千五百萬圓に對し二年度上半期には二億圓を突破すべく本期業績は前期より好成績であり六分配當はまあ動かぬところであらう

# 關税問題を中心に日滿官民懇談會
## きのふ奉天にて開く

【奉天電話】滿洲國輸入關税問題日滿官民懇談會は二十五日午前十時三十分より奉天滿鐵社員倶樂部において開催された

本會議出席者は滿洲國側代表委員として源田税務司長以下各海關長等九名又日滿經濟關係代表委員として庵谷奉天商工會議所會頭外日滿人五十七名、關係官廳代表委員として關東軍特務部、奉天省總領事館その他より十六名、關係機關代表員として鐵路總局その他より十一名、以上百餘名の多きに達し

先づ主催の協和會中央事務局奉天地方事務局長、章教育廳長の開會の辭に次ぎ長井事務局員より、現行關税制度の下における凡ゆる御教示を頼ひたいと挨拶し、庵谷會頭を座長に推し、庵谷氏の議事進行指圖によつて議事に入つた、先づ

▲上田理一氏(奉天商議副會頭) 現行關税制度は舊軍閥時代のものをそのまゝ踏襲してゐるので排日的要素が多分に含まれて居り從量評價による不當課税等幾多不合理の點が多い滿洲國政府當局においては速かにこの改正を計られたいが大體何時頃この改正をされるかその時期を明示されたい

▲この趣意の質問に對し

▲源田税務司長 滿洲國の現在の財政狀態を申上げると租税中の八千五百萬元を見積りこの内關税收入四十萬元、鹽税收入千七百萬元、内國税收入二千八百萬元この外專賣收入九百三十五萬元の收入を計上してゐるがその豫算編成以來の實績を見るに年度初以來匪賊の跋扈による治安の不安定からこの收入に非常な影響を及ぼし一番打撃を受けたのは内國税收入で次いで增税は非常に成績が惡かつた、只關税收入は治安が比較的關係上その豫算に對し相當の收入を納めてゐる、滿洲國豫算の出發は治安の維持と財政の確立に目標を置いてゐるが治安の確立は漸次收入を増加せしめつゝあるものと見てゐる、又事變によつて攪亂された財務機關の機構を平常に戻すことが重要であるが目下の國内情勢としては人心の安定を計ることに重點を置かなければならぬので一度に諸制度を變革する譯には行かない、されば從來のものを原則として採用しこれに漸次改正を加へて行く方針であるから現在中華民國の諸制度を採用してゐる建國當初の財政的需用を滿たしてゐるのも亦已むを得ないことである、これが漸次整頓の行政に立歸つた曉は現行制度の合理的改正を計るものであるが、併しながら現在でも著しく不合理で而も滿洲國の財政に多大の打撃を與へないものは時にこれを改正して行くことは十分考へてゐる、なほ關税規則改正時期は今のところは明確に申上げられない

と述べ引續き質問應答に入つた、午後も續開し、源田税務司長の關税制度問題の説明に次いで福本大連税關長より通關業務の説明あり更に保税倉庫設置につき奉天委員よりその必要を力説したが永井關税課長は現在のところ官營保税倉庫の設置は困難であることを述べ私設保税倉庫開設に關する諸條件について詳細な説明があり、この問題についての討議を終へ、護照運照、徹廢につき意見の交換が行はれ午後五時この會議は非常な成功を收めて閉會した

# 安全となつた松花江航行
## 警備艦二隻配置さる

【二十五日發ハルビン特電】松花江の水深は昨年の洪水で變化したので本年の航行は相當冒險だつたがいよ〳〵航路標識がこのほど完成した又嫩江の航行も初めての試みとして大成功を收めてゐるのでこれ又完全な標識を設定したので江橋同江間は何等危險を伴はぬことゝなつた、なほ江防艦隊の努力により江岸の匪賊は一掃されたが廿七日には大同、民利兩艦が進水し警備につくので從來極めて危險視された松花江航運は北滿交通上最も安全な又重要な幹線とならう

# 敦圖線を觀る
## (六)――特派員 五百旗頭佐一

### 新興『圖們』の殷盛

敦圖線の終端驛圖們は東南に圖們江を隔て、朝鮮咸北の南陽と指呼し西北は間島平野の沃野をひかへ、將來更に新設される新線の完成と共に東滿洲の門戸として交通の要衝たる運命を擔はされた素まれなる都市であるがその發展は全く敦圖線建設の以後にあり羅津と歩みを一つにした都市である

その町は明治四十年頃隣なる山東支那人が移住した時に始まり大正十三年ごろまでは鮮、支人二十數戸の寒村にすぎなかつたが朝鮮圖們線の鐘城鎭までの開通によつて穀物集散地となり昭和六年には戸數百數十戸となつた

次いで七年三月敦圖線の終端驛が灰莫洞(現圖們)と決定を見ると共に急激に增加し、昨年末は一ケ月平均一千名の增加を見五月十一日建設事務所の移轉と共に戸數一千九百戸、人口七千九百十八人、本年中には二萬人を突破せんとする形勢である、國籍別人口は内地人八六九名、滿人三八六名、朝鮮人六六六三名、公共機關としても既に警察署、憲兵分遣隊、日本人居留民會、朝鮮人居留民會、消防組、在郷軍人會、建設事務所、税關監務段、郵便局等があり、小學校も教師一名を招聘して本年四月一日から開校生徒三十名を收容してゐる

◇

かくして新興都市圖們の町は輝く前途の希望に包まれて一路國際都市の建設を目指し鐵路總局でも昨年大都市計畫案を樹て同地北方の平野および丘陵地二百萬坪を收用し圖們驛を中心とする大市街地計畫案をたてたが種々の事情から實施期は延期となり從つて種々の建築物も未だバラック建で本建築は警察、社員宿舍の完成を見てゐるに過ぎず畑の中に建て並べられた家並はなにかしら震災後の東京に見る姿の感じ(これは羅津の場合でも同じであつた)がするのである

唯嬉しいことはその新興氣分に何處となく落つきのあることで火事場騒ぎの感の少なかつたことは反面土着の覺悟で移住した人の多いことを物語るものであり、その著るしい例としては旅館のサービスがある、建設事務所の人に案内された宿屋は同地第一の富士屋と呼ぶ旅館で勿論バラック建ではあり風呂、便所の設備に至つては全くゼロといふ他ない貧弱なもの部屋もオンドル式ではあるが、そのサービスだけは實に親切である、旅館の不親切は記者がかつて南北滿洲の各線を廻つた當時常に最大の不滿の種に觸れたものであり、また奉天新京等の大都市を廻つた人の誰もが一番不滿に感じてゐたことではあるが千客萬來文字通り輕手古舞の狀態であることこの圖們の旅館の親切なサービスは圖們の町の大きな誇りでありその氣風があの滿洲の惡習慣に染められないことを心から希望する

◇

最後に敦圖線の開通に伴ふ圖們の町にとつて殘された重大問題には税關問題がある、この問題は對岸南陽の町も同時に考慮せられるべきことではあるが今後年約一千萬趣の貨物の吞吐を目標に進む羅津港拔貨物の國境通過驛として圖們または南陽には相當大規模な税關の設備が必要であるのである、しかるに現在の兩地は地理的にこれ等の設備をほどこすには狹隘すぎるとの專門家の意見が有力でありかつ一般荷主の便益を考慮する場合あらゆる貨物を同地で通關手續することは輸送日數に相當の不利を來すことゝなる、このため鐵路總局等の意見としてもこの際北鮮三港に保税倉庫を設け滿洲國の通關手續は總て日本領内の三港において行ふべきであるとの意見が擡頭するに至つたのである

唯その難點としては滿洲國の税關を日本領内に設置することが法規上可能なりや否やの問題があるがそれに對する樂觀觀は現在大連にあつては滿洲國の税關が設置されてをり必ずしも不可能ではないと見てゐるが、何れにしても本問題も近き將來朝鮮總督府對滿洲國の交渉によつて何等かの解決を見るべく、この税關の設置地如何は圖們、南陽兩地には相當の影響を與へることゝならう、敦圖線の項を終るに際し敦圖線の資料提供、圖們の紹介に忙中至れり盡せりの勞を執られた圖們建設事務所岩永事務長、原庶務係主任、淺野電氣係主任、三浦圖們驛長諸氏の心からの御親切に深謝する

### 大觀小觀

三灣保天華農場の東本願寺委託子弟の問題は必ずしも小なる問題でない▲農業移民が是非考へられればならず實際にも種々のものが行はれてゐるのだから、その實際の有樣は注意されればならぬ▲失敗ありとても悲觀すべからず、失敗は成功の基たる事は云ふまでもない▲失敗が暴露するはその團體に不名譽の樣なれど、その爲めに全體の進歩を促し、當該團體の建直しをも促進する效がある▲東本願寺の此失敗には、いろ〳〵と互に不徹底した複雜な考へ方がゴッチャになつてそれを統一する思想がなかつたのに基因するやうだ▲佳木斯の自衛移民にもそれがあつて、始めはゴタ〳〵したやうだつた▲勞働を本位にするのか、勞働を一通りだけ理解させておかうといふのに過ぎないのか▲本人又はお寺の行詰りを救はうといふのか、滿洲の人を救はうといふのか▲宗教家の子弟たりとも必ずしも宗教心あり宗教行爲に堪へ得るとは限らない事が理解されてあるか▲勸誘されて來た人と、自分で進んで來た人とは取扱ひにも保護にも教育にも區別ある筈だといふことがわかつてゐるか▲此等の問題は恐らく今後の改善法研究に資する所あるであらうと考へる

### 人事

▲植木壽雄氏(關東軍囑託)廿五日入港うすりい丸で着連
▲由利元吉氏(滿鐵審査役)同上
▲中村大助氏(大阪税關監督)同上

### 八面相

投書歡迎　五十行以内

**道路と撒水**　南山生

◇埃の都大連市、夏の暑い日、日に數回の道路撒水は埃鎭めと、凉味の爲めとして誰も不思議がる者もないがまた此の位不思議な事もない。

◇滿洲のター・マカダム道路が内地の其れに比して成績の良いのは交通量の多少にもよるが重なる原因は降雨少なく濕氣のない爲である。

◇マカダム道路はターと云はず、アスハルトと云はず、水が大禁物だから内地の大都市では決して撒水せず掃除人夫を配置して常に掃き淸めてゐる。

◇大連の鋪裝道路は大部分ター・マカダムだから撒水はわざ〳〵金を掛けて道路を害めてゐる事になり、而も此の爲め路面の埃は除かれないから、乾燥すれば忽ち黃塵萬丈の巷となる、で今後あの金のかゝる撒水作業は中止して絶えず掃除する事を當局に提言する。

◇只今手元に參考資料はないが、東京などでは六百乃至千米に一人位の割に掃除人夫を配置せるやに聞き及ぶ(此の數字は正確ではない)、序ながら御參考までに申し上げておく。

**お答へ**　右の御意見に對しましては當方としても全然同感であり又ター・マカダム、アスファルト道路に撒水することの禁物であることは承知してをりますがこれに就ては大連市の方でやつてゐることでもあり當方から警告を發するとか注意を與へるとかまだその點まで具體的には考へてをりませぬ(關東廳土木課出張所係)▲御尋ねの道路撒水云々の件につきましては當方としましても種々研究もして居りますが何分にも當地は内地と違ひまして埃も多い譯で御説の掃除人夫を配置して淸掃するといふことに付いても試驗的にやりましたがどうもその結果は餘り香しくもなく却つて經費上その他四圍の事情等より考察してやはり撒水の方が適當と認めまして現在これを行つてゐる譯でありまして御意見のある所は十分諒承致しました當方としても今後共種々研究もし考慮もする積りで居りますから左樣御諒承下さい(大連市衞生課係)

**大連實業團 滿洲倶樂部 第四回戰**

二十六日午後四時二十分より　實業球場に於て

(審判)井口新次郎、川久保喜一、尾崎昇次郎三氏

主催　滿洲日報社

# 滿日各地版



## 接戰十七合 新京勝ち安東敗る
### 州外野球大會第一日

【新京】新京野球ファン待望の州外野球聯盟大會は廿四日の快晴に惠まれ正午參加チーム、オール撫順、新京野球クラブ、奉天滿倶、安東滿倶の四チームはオール撫順を先頭に入場し國旗掲揚式後撫順チームより優勝旗の返還が行はれ先づ新京野球クラブ對安東滿倶の戰ひは午後零時五十分球審浜、壘審渡邊、吉野、槇原四氏審判の下に新京先攻で岡村參謀副長の始球に開戰したが兩軍よく奮戰遂に補回戰に入り接戰十七合第十七回新京決戰の一點を擧げ第一戰を奪ふ試合終了午後四時試合時間二時間五十分

| | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 新京 | 001 | 001 | 000 | 000 | 000 | 01 | 3 |
| 安東 | 010 | 001 | 000 | 000 | 000 | 00 | 2 |

經過 ◇一回 新京小幡兄三御小幡弟右翼手右を襲ひ二壘打として出で淺香の三御に三進小野四球保田三御で得點ならず▼安東酒井兄中飛三好一邪飛尾崎投飛
◇二回 新京古賀遊御藤戸三越安打に出でたが高橋の遊御に併殺▼安東上條右前安打に出で服部の犧牲バントに二進吉岡中前安打に上條生還吉岡二壘を得んとして刺され酒井弟左飛に終る
◇三回 新京川田左翼右へ安打して出で小幡兄も遊越安打し小幡弟の一壘線にそふ絶好のバントに走者二三進淺香遊御高投に生き川田生還淺香二盜に倒れ小野遊御▼安東瀬戸山有馬共に中飛酒井兄三振
◇四回 新京保田古賀共に遊御藤戸左飛▼安東三好左飛尾崎捕御上條三振
◇五回 新京高橋遊御失に生き川田三御に高橋封殺小幡弟一御▼安東服部遊御失に生き吉岡投前バントに服部二壘封殺吉岡二盜に倒れ酒井弟中飛
◇六回 新京淺香遊御小野左翼線深く襲ひ三壘打し保田とのスクイズに失敗し三本間に挾まれたが三壘手逸球して生還保田左飛古賀中飛▼安東瀬戸山三壘越の安打して出で有馬バントに二進酒井兄一邪飛三好左飛左翼手倒れ瀬戸山生還三好二進したが尾崎投直
◇七回 新京藤戸中飛高橋投御川田遊御▼安東上條投御服部遊御吉岡四球酒井弟二飛
◇八回 新京小幡兄左飛小幡弟中前安打淺香も中前安打したが小野中飛保田左飛して好機を逸す▼安東瀬戸山遊御有馬遊御高投に出で有馬二盜に倒れ酒井兄右飛
◇九回 新京古賀四球を選んで出で藤戸の代打田中のバントに送られたが高橋三御に刺され川田は三越え安打して高橋二進小幡兄左飛▼安東（藤戸退き田中三壘）三好一壘單打し二盜を試み遊擊手入つたが球を逸し三進好機を迎へたが尾崎三振上條代打楠木も三振服部一邪飛して好機を逸す
◇十回 新京（安東上條退き楠木一壘に入る）小幡弟二飛淺香三御小野右飛▼安東吉岡中飛酒井弟三御失に生き瀬戸山三御に酒井二壘封殺有馬遊御に瀬戸山封殺
◇十一回 新京保田四球古賀バントに送られ田中四球に續き高橋中飛川田四球で滿壘小幡兄左飛に無爲▼安東酒井兄投御三好右飛尾崎三遊間を拔いて出たが楠木投御
◇十二回 新京小幡弟捕邪飛淺香投御小野投手強襲して出で保田の左前安打に淺香一擧三進保田二盜成つたが古賀遊御に機を逸す▼安東服部右翼に好打したが右翼手好捕吉岡遊飛酒井弟二飛
◇十三回 新京田中前安打高橋二回バントを失敗した後捕邪飛して一死となつたが田中の二盜に捕手惡投して三進し川田三振小幡兄遊御▼安東瀬戸山四球に出で（代走筒瀬）有馬投御に筒瀬封殺有馬二盜ならず酒井兄三振
◇十四回 新京（安東瀬戸山退き筒瀬右翼に入る）小幡弟左飛淺香左飛小野三御▼安東三好中飛尾崎中飛楠木二壘を拔き服部（代走）有馬二壘後方にテキサスし吉岡遊飛
◇十五回 新京保田三御古賀右飛田中三遊間を拔き直に二盜したが高橋右飛▼安東酒井弟三御失に出で筒瀬二御に酒井封殺有馬左飛筒瀬凡飛プレイに併殺
◇十六回 新京川田中前安打小幡兄のバントに送られ小幡第一壘に川田三進淺香二御▼安東酒井兄投御三好三遊間を拔き尾崎左飛後二盜成つたが楠木右飛
◇十七回 新京小野中前安打（代走淺香）に出で保田のバントに送られ古賀二御失に淺香三進田中とのスクイズ成り小野生還一壘手壘を去り田中も一壘に生く高橋の三御に古賀封殺捕手二壘牽制を後逸田中三進したが川田左飛▼安東服部四球に出で吉岡のバントに送られたが酒井第三飛し筒瀬右前安打に服部本壘をついて右翼手の妙技に刺されて惜敗す

（新京）小幡兄 小幡弟 小淺香 小野 保田 古賀 藤戸（田中）高橋 川田
遊左中一二捕三三投右
（安東）酒井兄 三好 尾崎 上條（楠木）服部 吉岡 酒井弟 瀬戸山（筒瀬）有馬

| | 打數 | 安打 | 犧打 | 三振 | 四死 | 盜壘 | 失策 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 新京 | 53 | 14 | 5 | 1 | 5 | 3 | 6 |
| 安東 | 56 | 9 | 4 | 5 | 3 | 2 | 6 |

▲三壘打小野▲二壘打小幡弟▲併殺兩軍各一

## 撫順に遠征の旅順選手團

【旅順】撫順體育協會主催撫順神社の祭典を壽ぐ全滿リレーカーニバルは二十五日午後一時より撫順永安臺に於て擧行するが、これに出場する旅順のメンバーは左の如く決定、宮本監督引率の下に二十四日午後八時二十分旅順發列車で遠征の途についた

監督宮本平次郎、選手橫殿、米岡律規、立石義輝、越智美一、松本秀臣

尚今回は經費の關係で選手の詮衡も思ふ樣に行かず僅か六名となつたので競技中の三千米團體競走にのみ出場する豫定で各方面では同競技の優勝候補チームとして注目してゐる

## 三驅逐艦安東寄港

【安東】第十四驅逐隊の葵、萩、夕顔三艦は雨に明けた二十四日午前七時鴨綠江口に入り溯江して同十時半鎭樺下流營林署附近に投錨した、これよりさき伊藤領事代理、關屋地方事務所長、八木採木公司理事長、金谷憲兵分隊長、清水警察署長、瀬之口商議副會頭等は午前九時汽艇で司令福原一郎中佐を訪問歡迎の意を表した、これに對し福原司令等は午後上陸領事館、地方事務所その他を歴訪挨拶するところがあつた、なほ兵曹長以上を招待して二十四日夜公會堂で官民合同の大歡迎宴を催し下士官兵には市民會より酒、筏燒、菓子、入浴券等を贈呈慰問したが出港は二十六日午前十時の豫定である

## 金州金組理事更迭

【金州】金州金融組合理事齋藤仁吉氏は今回大連金融組合勤務を命ぜられその後任としては長春金融組合理事本莊宗三氏が決定した

## 第〇團歸還兵 廿三日錦州發

【錦州】熱河聖戰より長城線の戰鬪に勇名を轟かし赫々たる武勲を樹て、更に北支征戰に猛進し北平を去ること約六里の地點まで進出して多大の功績をのこした第〇團歸還兵〇〇名は二十三日午前八時錦州發臨時列車で指揮官大島大尉引率の下に奉天へ向つて出發歸還の途についた、此の日空は晴れ渡り一般市民、在鄕軍人、青年團等多數の盛んなる見送りを受け萬歳歡呼の裡に各將兵は手に國旗をふりつゝ出發した、記者は車中に大島大尉を訪ひ軍の熱河聖戰より難攻不落の長城線を擊破し更に北支に猛進し拔群の功を奏して今日目出度歸還された事を祝福し感謝の意を表したが氏はそれは全く帝國民の後援のお陰ですと語を續けて本日の歸還兵は去る十三日、十四日密雲に集結し更に錦州に集結したのであるが、五月二十二日密雲の戰爭で當時食糧が充分でなかつたので粟と米とを混ぜた飯をたべてゐた、こんな狀態にありながら、軍の士氣は益々旺盛で進擊又進擊遂に北平城近くの地點に迄進出した、進擊中も絶えず部下の兵士達の身體に間違ひないやうにといつも神に祈つてゐたがこの戰爭で名譽の戰死者〇〇〇名、負傷者〇〇名を出したことは甚だ遺憾に思ふ是等の報告に接する每に斷腸の思がする、敵は張學良の中央軍（正規軍）は相當手剛いものであつて、從つて軍律も嚴しく軍の統制もされてゐたやうだ

## 內地と違つた犯罪は案外少い
### 新任の桝井司法領事談

【奉天】着任來事務多忙の桝井司法領事は語る

滿洲に行けば午前中だけ仕事をすれば午後は全く用事がない程司法事務は閑散だから行かぬかとの勸めで其れなら勉強もできるしと思つて來てみたが、大審院にゐる時と少しも變らない忙しさだ、尤も事件の內容は極めて簡單で豫審事件の如きも退職後整理して滯滯なく處理して行けるやうだ、管下の遼陽、鐵嶺其他も大體において一、二時間で結審のできる事件ばかりで、件數としては多いが、事件の性質は滿洲らしいものとしては內鮮にもない介辨業取締法規の存することでこれは內地においても今少し內容を整へたならば實施してよい法であると思ふた其外各種の犯罪もあるが馬賊の如きものは軍律により處斷されてゐるので司法とは關係はないが、思想方面の運動と滿洲インフレが當然發生するだらうところの各種の會社濫興に伴ふ橫領、背任等の事件は今後の問題に屬し、大した內地と差異のある犯罪は少ない、其れよりも滿洲國が育て、行くには時期の問題ではあるが治外法權を撤廢し附屬地の如きも還附することであり、其れには滿洲國として司法權をより一層確立することに努めればならぬ、尙は現在の領事裁判からいへば判事々務は第二として檢事々務にたいする指導を行ふことが先決問題であると思ふた、奉天には高文パスの永原君の如き人もゐるが、地方的に犯罪檢擧の上からいへば檢事方面に缺けたる點がある、それから事變後特に犯罪件數の增加したことは犯罪檢擧の自由になつたところからこれはと思はれる事件もすぐひあげられたからである、いづれにしても件數はこの調子で行けば增加する一方であると

尚ほ氏は九月の新學期から醫大で法醫學の講義を行ふと

## 黑河は追々と繁榮を取戻す
### 橫井少佐新京で語る

【新京】馬占山反亂當時より東奔西走幾多功績を殘した黑河特務機關橫井少佐は今回陸軍本省詰に榮轉本月十四日黑河を出發赴任の途次二十四日新京記者團に會見、同方面の興味ある談話をなした

黑河はもともとその地形の關係で密貿易や支那料理に使ふ木クラゲ、木材又は金の集散地として盛んになつた町で最も繁華を極めた頃は人口三萬と稱せられたが露支事變以來ソウエート當局がその國境を閉鎖してからは全く昔の面影もなくなり、殊に七年三月徐惠德の反亂に直面して町はさびれる一方、四散する者續出する有樣で現在では約一萬人位の人口しか有しない、黑龍江騎兵第三旅周作霖が治安維持に當つてゐるので町は平和そのもので、しかも金產地として最近めつきり名を揚げ出したから昔の繁華を取り返すのもさう遠いことでもあるまいと思ふ、日本人は目下七十人位住んでゐる、朝鮮人は一時八十名位になつたが別段之といつた仕事もなく今では五十名位、ロシア人は白系赤系合せて百名位、白系の大部分は馬車曳とか運轉手とか下層階級に屬したものばかりである、黑河と各方面の郵便物は主に汽船を利用してゐるが冬季全く氷結した場合などは自動車でチチハルと連絡し早い時は二日、途中少しでも道が惡くなれば一週間かゝる、來月からは郵便飛行が通ふことになるさうだから、さういふ時代になると我々はもとより非常なる便利を得る事になるわけだ

と氏は一應話をむすび記者團の質問に再び口を開き

黑河附近に砂金が非常に產出するといふ新聞記事に附近といふ字をすつかり念頭におかないで黑河に行けばその邊にころがつてゐるつもりで變な人間が時々おしよせるのには閉口だ金は黑河の町をいくら歩いた所で一粒だつて落ちてなんかゐやしない主に小興安嶺の山間にあるわけで未だ〳〵小匪賊等が地盤をはつて個人等ではとても危くて行けたものではない、この間武裝調査隊が入つて行つた、之でも完成すれば將來非常に有望だらうと思つてゐる

## 雨乞の効驗
## 乾き切つた安東 慈雨に蘇る
### 然し依然節水大切

【安東】安東地方事務所が二十三日貯水池で水神に祈る雨乞ひ祭りを執り行つた當夜十時頃一陣の涼風吹渡ると思ふ間もなく豪雨沛然と降り雷さへ呼んで乾き切つた安東市を一時に蘇生せしめ雨乞の効驗あらたかなるに市民を驚歎せしめたその後は細雨に變り二十四日朝まで降り續いた

しかし雨量は何程でもなかつたらしく白く乾からびて龜裂を生じ夏草がボー〳〵と生えてゐる貯水池の底土をわづかに黑く濕めしめたに過ぎないが、幾日かの夜を徹して水の引くのをわが身の細るやうに心配してゐた現場の係員や當事者の乾いた心をも此の雨はうるほしたことである

貯水池の湧水量が幾何あるか斷水以後熱心に研究されてゐるが、この程になつて大體一日二千噸の湧水量があると見極めがつきこれに鴨綠江河水の汲み入れが二千噸合計一日四千噸であつて現在の給水量を差引いて多少の餘裕を見せてゐるが、それは萬一のための用意であるから市民は本格的降雨が來るまでは依然現在の自制的節水を繼續され度いものである

## 望臺附近に至る戰跡道路を改修
### 小型バスを將來運轉

【旅順】旅順市に於ては多年の懸案である東鷄冠山北堡壘より望臺附近に亘る戰跡道路改修案即ち8曲線を直線道路となし小型バスの運轉計畫を實現せんため關東廳土木課、滿電バス等各關係方面と數回交涉協議の結果、今回大連に於て開催される滿洲大博覽會に依り內地方面からの來旅者著るしく增加される見込なので本案は急速に實現の運びとなつたが取敢ず從來最も危險視されてゐた戰蹟五六ケ所に就いては滿電より旅順市に對し社會事業費として金千圓を寄附されたゝめ之れを工事費に充當として關東廳土木課で愈々起工に着手する事となつた、此結果小型自動車の如きも從來のタクシーに依らずして充分の見學が出來得る事となり來旅者の利便は此上ない事となる譯である

## 慰問袋募集の映畫大會開催
### 大石橋支局主催

【大石橋】本社大石橋支局では三浦大石橋警察署長、倉橋地方事務所長、平田庶務係長、愛甲協和會辦事處長其他各地方滿鐵有力者の贊成後援の下に熱河出動皇軍慰問袋募集映畫大會を廿六日午後七時より公會堂で開催する事となつた熱河地區の荒野に炎天鐵路を溶かす此の酷暑と戰ふ皇軍の辛勞はまた我等涼を求め休養を自由にする者の豫想以外のものがある、我社の主趣御贊同の上振つて慰問袋一個分五十錢を投ぜられん事を願つておきますが御求めの札の裏面に御姓名を御記入下さい之れに依つて紙上に洩れなく掲載し領收證に代へますから

## 鳳凰城警察隊出動活躍

【鳳凰城】鳳凰城縣警察隊第二中隊長謝恩波氏は部下二十七名を率ゐ去る二十一日午前七時大梨樹溝、前後王家溝附近一帶に跋扈してゐる匪賊掃蕩のため出動、同日午後一時頃鳳凰城縣第四區前王家で匪首張老五の率ゐる三十餘名と遭遇交戰約一時間の後賊は大梨樹方面に遁走した、翌二十二日午後〇時半頃鳳凰城縣第一區彥家堡子に於て張老五、王金之、憂五團、春山青等の合流匪約百三十名と遭遇交戰約三時間にして敵を擊退し滿洲人人質一名を奪還、三八式彈丸百三十發を鹵獲した匪賊の遺棄死體一、負傷數名、警察隊側には損害なし

## 四平街のプール開き

【四平街】夏季のオアシス、四平街一の公園プールは新綠の陰に清々たる清水を湛へ待望久しき大小河童連に二十五日より見えることゝなつたが本年は往年全滿水上競技界に於ける中距離の巨星小里氏を地方事務所に迎へたので、永年レベル以下に呻吟してゐた四平街水泳部も斷然躍進の機運に惠まれ可成り活氣を呈してゐる

## 遼陽棉花試驗場工事落札

【遼陽】遼陽に滿鐵の棉花試驗場設置の事は既報の如くであるが廿二日大連本社にて入札の結果一萬七千六百八十圓で今井組に落札した、場所は遼陽附屬地の南端で本年は事務所及附屬家屋の建築のみに止り、試驗場開始は來春解氷後からで本格的に試驗場の機能を發揮し內容の充實することは昭和十年度からだと云はれて居るが、米綿や印棉の輸入關係上滿洲國の棉花栽培は豫想以上に增產することになる模樣なれば遼陽試驗場の充實も或は計畫を早めらるゝにあらずやと觀測されて居る

## 中島文部書記官

【金州】文部省農業教育課長中島書記官は二十三日來金、民政署員の案內にて天照園移民實習所、農事試驗場、農業學堂を視察の上當夜は金州一泊二十四日は愛川村小蓮泡屯の農業移民地を視察、三十里堡附近の農場を視て卽日奧地へ向つた

## 旅順放送

▲大槻滿次郎博士、大津療病院長兩氏に對する送別會は二十三日午後六時半から青葉にて開催豐田院長の送別辭、兩氏の謝辭あり盛宴を極めた
▲鎌子富院長に轉じた大津尚氏、新任旅順療病院長森脇嶷治兩氏は二十三日各方面を歴訪挨拶を述べた
▲旅順高等女學校では二十四日午後一時から講堂に於て音樂會を開催したが當日のプログラムは齊唱、聯彈、合唱、獨唱、ピアノ獨奏等十二番、特に滿洲國の歌詞を多分に含んでゐた
▲旅順第二小學校では二十四日午後一時から校庭の土俵で角力大會を開催大いに肉彈振りを發揮した
▲明治町三〇佐川俊行氏方では十日長女玲子さんが出生
▲青葉町一三小池幸三郎氏方では十七日長男順一郎君が同上
▲乃木町二ノ二二泉田藏氏方では九日三男文雄君が同上
▲關東廳警務局保安課にて募集中なりし交通宣傳用ポスターは百餘通も集まつたので來る二十七日午後一時から審查會を開催

## 海城の警備會議

【海城】本年も高粱繁茂季近づきたる海城においては過日來附屬地周圍在來の防禦設備に遺憾なきやう就て調査中であつたが二十四日午後一時より三浦大石橋警察署長主催の下に時局委員及自警團幹部集合し匪賊來襲に備ふ警備會議を開き、三浦署長より微細に亘る注意事項の說明があつて五時閉會したが設備、連絡、組織等は各分科委員附託となり大いに研究し萬遺漏なきを期することゝなつた、因に當日の此會合に〇〇聯隊より木下中佐及び田村少佐、守備隊より古川中尉が臨席した

## 奉天署の土俵開き

【奉天】奉天署の土俵開きは二十六日午前八時東京大相撲玉錦一行を招聘し左の如く盛大に擧行することゝなつた

立川部長挨拶、團體勝負、午前十時玉錦關土俵入り、相撲型、團體準決勝戰、決勝戰、個人優勝戰、三人拔、五人拔、賞品授與、閉會の辭、なほ參加團體は蘇家屯、鐵嶺各警察署その他守備隊、醫大、奉天驛、機關區地方事務所等十二團體である

## 營口商議の關稅懇談會

【營口】營口商業會議所にては關稅懇談會を二十二日夜七時より開會し會頭今井榮三氏は座長として懇談に移り、午後九時閉會懇談の內容は從量稅單位、擔保償還、現關稅の性質、小包關稅、浦脫稅、統稅外の稅、評價發表、放行單其他二十三件

ミツワ文庫(お化粧の十)

# 私の經驗から—

## ‖お化粧は微細く注意して

千葉早智子孃

聯東寶登課部の原作にかゝるトーキー「叫ぶアジア」に、我等のテナー藤原義江さんの相手役に選まれて、兎も角も寒い〳〵滿洲で撮影して參りました事は、何にも彼にも初めての經驗、然しそれでも幸ひに御好評を頂いて居ります のは、面目に餘る嬉しさで御座います。

今何かお化粧の話を、とのお話ですが、一度位寫眞を撮りましたからとて、早速一端の女優振つて兎角く申す譯でもありませんが、然し此寫眞を撮ります前には、晴風、恭子、それから三津美さん達と日本の音樂舞踊を紹介する爲に北米を一週して參りました事もあり、其直前に出來ましたサーワ白粉及び其系統の化粧品一式に就いては、それが發明されると一緒に使ひ初めまして、其勢か北米各都市のステーヂに於ても、美しい、美しい、との讃嘆の聲を浴びましたのは事實で、引續き白粉も化粧品もサーワを愛用して居りますので、之に就いてのお話なら少しは出來ようかと存じます。

○

一體白粉といふものは專ら鉛を材料にしてゐたものださうですが此鉛といふものが大變身體に害を與へ、それのみか赤ん坊にまで惨い毒を爲すといふ事が一層明かに成り、之も愈々今年一杯で製造を禁止せられる事に早くから決つて居つたので御座いますが、一般に衛生思想の行渡らぬ爲か、或ひは其毒が眼に見えて判然來ないが爲か、今尚世間には意外な迄に澤山に鉛を含んだ白粉があるのださうで、併も此含鉛白粉はツキがよいので何うしても手が出易かつたので御座いませう。

つまり美しくよくツイて同時に無害な白粉といふもの、製造が難かしかつた譯で御座います。

その難問題を解決して、從來に無かつた美しいお化粧が出來て、併もツキもノビも頗る宜しく、同時に少しも害の無いといふ白粉が出來ましたのが、前にも云ひましたサーワ白粉なので御座います。

○

新原料の二酸化チタニウムに特殊の成分を配合して、それこそ職人の幾年を經て漸く成功しました此サーワ白粉は、全く從來に無い多くの特長を有つて居ります。

第一其化粧上りが實に明るく朗らかで、三倍もよくノビますから當然極自然なお化粧が出來ます。

そして其美しいお化粧が實に永保ちしますので、却々汗に崩れませんのです。あのよく有る粉が浮く樣な心配もありません。含鉛白粉の冷い、云はゞ死んだ美しさとは違つて暖か味のある、つまり一口に云つて生々とした美しさなので御座います。

特に面白い事は寫眞うつりが從來の化粧と違つて大層鮮かな事實で、同時に日焦を充分に防いで吳れる事です。旅行に携帶して何處の温泉でも心配が無いのは、此白粉が無鉛だからで、變質變色しないのは勿論、湯焼も防ぎます。

○

お化粧といふものは——少し生意氣めきますかは存じませんが、決して顏が完全な必要は無く、寧ろ其缺點とする所を生かして長所にする、くらゐの意氣が必要だらうかと思ひます。

事實斯うした優れた化粧品を使つて、熱心にお化粧なされば必ず此目的は達せられるものと信じます。決して人の眞似に終始すべきではありません。夫れ〴〵人の顏は違ふのですから、各人に各人のお化粧があつてこそ、所謂個性化粧は成立つ譯で御座いませう。

前申しました分子が緻密で、被覆力が三倍もあるといふ此白粉ですから、個性化粧は思ひの儘に出來なければ成らないわけ、それに今流行の色白粉も充分に揃つて居りますし、其色味が夫々適當なので御座います。

○

何しろ季節は夏のこと、其處い等が明るく、人の衣裳も云はゞ露骨的な折柄ですから、特に隅々まで氣を配つてお化粧しませんと、一寸した所から事を壞してしまひます。先づ土臺は特に清潔から出發しまして、洗顏に怠りがありませぬやう、洗料は肌當りの特に緩和なもの、日本人には日本人向きに出來てゐるミツワ石鹸の如きを使ひ、それも泡を掌に採つて靜と洗ふのが大切だと思ひます。

何しろ皮膚、殊に機能の活潑な夏分、特に汗や埃で汚れ易い時ですから、臨時矢張何方の皮膚にも適ふサーワの化粧水を、脱脂綿の切れに浸ましたもので、顏なり襟なりを萬遍無く拭きます。御覽なさい、キット其切れはすぐと汚れて來ますから。——

○

そして此白粉の煉類、固形白粉或ひは水白粉でも然うですが、乾く一方から水刷毛を使ひますと、白粉は一層皮膚に落着いて、愈々美しい生きた冴えが出て參ります

襟へはシッカリと、それも極少量のサーワ白粉下、或ひはコールドクリームでも好みで塗つてよく拭除つてから白粉をなし、お顏へは寧ろ化粧水だけ位の方が、暑さの折柄には特に好からうかと思ひます。

何れにしても餘計の白粉、例へば睫毛、眉、或ひは耳の後ろ等の餘計の白粉は綺麗に拭除つて、鼻の孔へも一寸白粉して加減しますとか微細い點まで注意を配らなければ成らないものかと思ひます。

> サーワの固煉色味(白・肌)二種、水と粉白粉色味(白・肌・新肌・濃肌)各四種づつ、他にヴァニシングクリームとクリーム白粉、以上十二種何れも携帶用小器入一揃ひ、新聞名記入、郵便切手五十錢封入、東京市日本橋區米澤町ミツワ石鹸本舗丸見屋商店へ御申越次第、早速郵送致します。(内地以外に郵税實費を加ふ)

胃腸榮養
わかもと
細野博士
バウエル博士
小田博士
グートマン博士
ラフオントン博士
便秘
世界醫學界の第一線に立つ諸博士は、今やヘーフエ菌劑の重要なる治療價値を均しく證明するに至つてゐる。
佛國、醫界の權威エドアルト・アガツゼ・ラフオント博士は曰ふ——「便秘に下劑は時に必要なこともあるが、之は腸の細胞組織を破壞し、抗病力を弱めるもので、便秘を根本的に治癒する能力には缺ける。便秘に適當なる藥物はヘーフエ菌劑である。ヘーフエ菌は腸の細胞組織に賦活してその蠕動を昂め、規則正しい便通に導く。——余の若き患者の一人は執拗な便秘と貧血に惱まされてゐたが、ヘーフエ菌劑を處方するに及んで始めて、正常なる便通を催すに至り、顏色は晴々しくなるに至つた」と（一九三一年十月號レデイス・ホームジヤーナル所載）。
——蓋し、我國でも思慮ある醫家が、常習便秘には先づヘーフエ菌劑『わかもと』を投與して、腸の蠕動を昂め、自然の便通を得さすことに努めつゝある所以である。
胃腸
胃酸過多症、胃アトニー、胃潰瘍、食慾不振、腸カタール、下痢等に、重曹、苦味劑、次硝酸蒼鉛、ヂアスターゼ、蒼鉛等の對症的化學藥劑を處方された場合よりも、ヘーフエ菌劑『わかもと』が處方された場合の方が遙に多く患者から滿足の感謝を聞くことは、多くの胃腸專門醫家の經驗する處であらう。
パリーの胃腸專門大家、ルネ・グートマン博士は曰ふ——「多くの胃腸專門醫が、胃腸疾患、消化不良に對して、ヘーフエ菌劑を處方するのは當然である。——ヘーフエ菌の作用は普通の刺戟的對症藥劑とは頗る異り、胃液の分泌を正常ならしめ、腸の活力を昂め「消化不良その他、腸胃疾患の根源を正しく整へる作用を有するものである」と（イースト・テラピー所載）。
——即ち、腸胃疾患の根源を正しく整へることを特質とするヘーフエ菌劑『わかもと』が、廣い範圍の胃腸疾患に奏効するは當然である。
脚氣
單なるヴイタミンB製劑を服用せしめても著効のない脚氣も、ヘーフエ菌劑『わかもと』を服用せしめると能く効果が現れることに就いて、小田美穗博士は次の如く語る。——
「ヘーフエ菌劑『わかもと』を各型の脚氣患者に服用せしめて、單なるヴイタミンB製劑では望まれぬ著効を現はすのは、ヘーフエ菌が生物界中で最もヴイタミンBを多量に含有してゐる點にもあるが、ヘーフエ菌は外に消化系、循環系、神經系等に對し、運動障碍、痲痺等を除く有効成分を含有してゐる爲であらうと思はれる。——殊に、利尿作用の顯著なる點は、脚氣の浮腫を除くのみの効果にとゞまらず、腎臟炎の浮腫を除く上にも非常に効果があることを認める。——又、姙婦や授乳中の母親に服用せしむれば、姙婦の罹り易い姙娠脚氣の豫防と治療を兼ね、且つ危險な乳兒脚氣をも未然に防ぐことは、余の患者に屢々經驗する處である」
姙婦
多くの產婦人科病院、產院に於てヘーフエ菌劑『わかもと』を姙婦、產婦に服用させてゐるのは、『わかもと』が產前產後の衰弱を恢復するに必要な各種の榮養素を豐富に含有してゐるのみならず、胎兒の榮養素として兎角、不足しがちなカルシウム、ヴイタミンBをも含有せる故に、姙婦に之を服用せしむれば母體の榮養を佳良ならしめて、丈夫な兒を分娩せしむるによる。……尙、ウヰーン大學病院、產婦人科敎授アルベルト・ヴエー・バウエル博士は曰ふ——「ヘーフエ菌劑は日光ヴイタミンとして知られてゐるヴイタミンDを多量に含んでゐる。授乳中の母親は姙娠中と同樣に、骨と齒の軟化を防ぐ爲にカルシウムと共に、このヴイタミンDを日常特に必要とするが、之をヘーフエ菌劑から攝らしめることは最も理想的である」と（イースト・テラピー所載）。
結核
『わかもと』には下熱に直接効のある要素は含まれてゐないに拘らず、之を結核患者に服用せしめると、結核熱は下り、盜汗はとまる、——一見不合理にみゆるこの現象に就いて、細野尙是博士は語る。——
「ヘーフエ菌劑『わかもと』の發揮する、衰退せる酵素作用の振興と、白血球の增殖、且つ、體內に著しき溶菌性物質を增生させて結核菌の勢力を挫く等の綜合作用は、體內の結核菌を直接殺菌する藥劑の發見されぬ今日、結核治療界への一大光明であるといへる。——『わかもと』を服用させて階段的下熱を來し、盜汗を解消して食慾を增進し、疲勞感の減退等を來すのは、即ち患者の衰退せる酵素機能が振興し、白血球、溶菌素の增生等の綜合効果によつて現れた自然の徵候であつて、この現象は直ちに結核菌の減退を裏書きするに足るものである」と。
藥價低廉
三十日量
一圓六十錢
（用量一日三・〇瓦＝九〇瓦入）
二七〇瓦入　四圓五十錢
五四〇瓦入　八圓五十錢
＝發賣元＝
東京市芝公園大門內際
榮養と育兒の會
振替口座　東京一七〇〇番
電話芝　三三八、一一七〇
一一七七、一一七八、一一七九
郵便私書函芝局　二四番
＝海外代理店＝
三井物產株式會社
內地事務取扱店＝大阪支店
海外支店、出張所所在地＝大連・奉天・新京・吉林・ハルビン・天津・北平・靑島・上海・漢口・廣東・香港・サイゴン・マニラ・シンガポール・カルカツタ・バタビヤ・スラバヤ・シドニー・メルボルン・孟買・倫敦・紐育・桑港・シヤトル
携帶用
ポケツト瓶
50. SEN
WAKAMOTO
わかもと

# 萬歲の嵐を後に 勇士きのふ凱旋離連

昨年九月滿洲に派遣されて以來東邊道の匪賊討伐、滿洲里進擊、遼西匪賊の掃滅に偉功を建て最後には

**皇軍** の熱河作戰に參加して綏中から冷口、喜峰口に進み更に北支に入つて最前線に活躍し、輝く偉功を稱へられた服部部隊の凱旋兵〇〇〇名をはじめ滿洲各地に幾多の偉功を殘した千葉〇〇隊の凱旋兵〇〇等一同は輸送指揮官太田中佐引率の下に二十五日午後七時滿鐵港内に迫る大連港を出帆一路內ノ島へと向つた、この日さしもの暴風雨もこの凱旋兵の出發を知つてか午後に入つて漸く靜まり六番バース前は藝路も物さもせず押し寄せた市民達で完全に埋めつくされ小川市長、山西理事等知名士達も市民の波にもまれながら

日の丸の **旗を** 打ち振つてゐた、豫定より二時間を遲れ、午後六時凱旋兵一同は乘込みを開始、同四十五分完全にこれを終れば、この時小川市長は市民代表として熱誠こめた謝辭を述べその功績を稱へて今後の健在を祈り終つて上甲板に立つた輸送指揮官太田彌三郎中佐は眼に淚をさへ浮べ感激をこめた口調をもつて市民の見送りを感謝した、つゞいて小川市長の發聲で轟く市民の萬歲を三唱、これに應じて凱旋兵の萬歲後は唯萬歲々々の連呼である、ドラの聲も止み、正七時靜かに船は岸壁を離れた、船一杯に投げ交された五色のテープは微風にゆらぎ打ち振る日の丸の旗、ごつと期せずして起る萬歲のドヨメキ、今は送る者も送られるものも完全に感激の渦に卷き込まれてしまつた、更に船が埠頭出口に舳を向けるや

**港內** 碇泊の各船からは一齊に汽笛が鳴らされ外國船までがこれに應じてその凱旋を祝ひ、國際親善の眞心を現し、河南丸に乘込む凱旋傷病兵も旗を矢鱈と打ち振りながら戰友に眞心のこもつた萬歲を送つた、かくて船は靜かに彼等の憧れ母國へと進路をとつたが市民は名殘惜げに船の姿のかくれるまでこれを見送つてゐた【寫眞は離陸の光景】

## 腕利きの刑事さん 時化で手持無沙汰
### 大連署開署來の平穩さ

滿洲事變突發以來こゝ兩三年間大連管內における凶屋さい強力事件が極端に減じて、人心の緊張さを示してゐるものであると噂されてゐるが、殊に本年の如きは大連署開署以來の平穩さとも云ふべく大連、小崗子、沙河口三署管內を通じて重大事件と稱すべきものは僅かに十五件に過ぎない、割合に平穩であつたと云はれてゐる昨年度の六月までと比較して見ると、昨年度は

▲殺人三件▲殺人未遂二件▲強盜殺人五件▲強盜傷人二件▲強盜十五件▲放火一件▲麻醉劑密造二件▲紙幣僞造一件

右の如く昨年度は一月より六月までの半年間に重要事件三十一件を出し、中でも二月一日の旅大道路に於ける脫走兵滿野三郎の自動車強盜、運轉手殺人事件、三月十六日の櫻花臺に於ける柴田キシ子さん外子供三名がボーイ呂懸勝に慘殺された事件、蓮丸ツル一味の朝鮮銀行紙幣僞造事件等は今なほ市民の耳に殘つてゐるほどである、これに比べて本年は現在までに

▲殺人四件▲強盜九件▲強盜未遂一件▲麻醉劑密造一件

計十五件のみで、殊に殺人事件に於て日本人の關係せるものは一件もない、右の如くに重大犯罪が激減した理由については事變による人心の緊張及び新國家成立による人心の安定、或は不逞支那人に對する取締りが事變來嚴重となつたこと等種々擧げられてゐる、何れにしても刑事さん達は連日髀肉の嘆を發してゐる

## 高らかにうたふ母の歌
### きのふ盛大に母の會擧行

大連市役所、滿鐵地方部、滿洲社會事業協會、全滿婦人團體聯合會主催になる大連母の會は既報の如く二十五日皇太后陛下御生誕の佳き日を迎へて滿鐵協和會館に於て盛大に行はれた、折からの烈しい雨風に鬱り氣味だつた參會者の姿も開會と共に繁くなり、一時過ぎ村岡天津子孃の奏樂に始まり司會者中根信愛氏の開會の辭あり西田騎路夫人の挨拶に次いで人文學院生徒の合唱「母のうた」越智大連日本橋小學校長の「滿洲兒童教育の觀」の題の下に滿洲兒童の缺陷とする諸點に付いて世の母親に對し希望を述べ、社會を善導する上から教育者に對し母親からの積極的忠言を希望する意味の講演あり續いて「母を語る」の題目の下に大連一中、西島、大連商業山本、大連實業加藤、大連二中川口、滿鐵育成學校久富諸生徒の感想、大廣場小學校の童謠、舞踊、狂言「三人片輪」の出演あり午後四時過盛會裡に散會した【寫眞は人文學院生徒の「母のうた」合唱】

## もみにもまれて うすりい丸着く
### 關東軍囑託 植木壽雄氏 きのふ來連

二十五日朝から吹き荒れた時化は午後になつてもチラとの陽の光も見ない、全く稀有の荒天だ、うすりい丸は門司出帆以來天候に惠まれなかつたが遂にもみにもまれて乘船客五百八十五名、流石の船員連も「非道かつた」とこぼしてゐた主なる知名士は關東軍囑託に聘された植木壽雄氏、滿鐵審查役由利元吉氏、大阪稅關監督中村大助氏等々、驛體としては新たに大汽所有山西丸に乘組むため選ばれた四田水夫長以下十九名が組合旗に迎へられて上陸した

新任關東軍勅任囑託植木壽雄氏は滿鐵十河理事等の出迎へを受け二十五日入港のうすりい丸で來連したが、氏は昨年夏內閣の更迭前まで北海道廳土木部長を勤め、それよりさき大正七年から十五年まで法制局にあつて法制關係の仕事にたづさはり法制および地方行政の權威者として知られてゐる、植木氏は語る

陸軍省から話があつて今度こちらで働くことになつたのだ、唯法制方面の仕事をやつてくれといふことだけで詳しくは關東軍首腦部の人々に會つてからでないと判らぬ、兎に角特務部にあつて働くのだが來た以上一心に仕事をやる覺悟で特別な要件が出來ない限りずつと新京に滯在する、特務部の鈴木、齋藤兩氏は共に先輩であり關東廳には知人も相當にゐる（寫眞は植木壽雄氏）

## 船專門に荒す

山東省生れ現住所不定埠頭ルンペン劉同敏（二九）は元同利號乘組員で船內の事に詳しいのを奇貨として去る二十一日入港中の東圖丸一等機關士小堀三郎氏の金側時計を二十三日二十四番バース繫留の煙臺丸乘組員李本政（三七）の船室より現金十八圓その他數回に亘つて船舶專門で窃盜を働いてゐたが二十四日水上署員に檢擧された

洲景氣に浮かれ、又は賞與の餘澤に醉ひつゝあり心ある士の心膽を寒からしむるの秋、皇國のため家をも身をも忘れ炎暑を厭はず匪賊と戰ひつゝある將士の勞を犒ふため今回御社の御企に敬意を表し申候、別紙僅少乍ら一勤勞者の微意お察しの上御慰問の一片にも相成り候はゞ幸甚に存じ奉候　在安奉線本溪湖一勤勞者

## 慰問の一片に 奇特な無名氏

本社及滿日婦人團では長城方面に活躍する皇軍將士を犒ふために先般來、慰問袋の募集に活動を續け各方面より寄せられる同情によつて好成績を收めてゐるが、二十六日本社宛本溪湖の一勤勞者と記した一無名氏より手紙と共に十圓を送つた奇特な士がある　非常時くとは口許りにて滿

## 3—0 二中俱樂部振ひ 巨豪醫大を屠る
### 滿洲排球選手權を獲得

滿洲體育協會主催の全滿洲男子排球選手權大會は引き續き二十五日午後よりも大連一中、大連二中兩屋內コートに於いて續行、一中コートにおいては醫大、沿線チームを代表して孤軍奮戰、優勝候補の滿鐵綠友を輕く破つて優勝戰に殘り、二中コートにおいては百舌俱樂部は大連二中俱樂部に攻勢を持續しながらも二中俱樂部の堅陣を拔く能はず、遂に長蛇を逸して二中俱樂部殘り午後三時四十分より二中屋內コートにおいて優勝戰を開始、二中俱樂部最初より優勢にて各ポイントを占め遂にストレートで巨豪醫大を屠して優勝し、昭和八年度滿洲男子排球選手權を獲得した、右試合終了後林田體協主事より優勝杯を優勝チーム大連二中俱樂部に授與し午後四時五十分盛會裡に終了した、戰績左の如し

**一中屋內コート**

第二回戰

▲滿鐵綠友會2—0旅順工科大學

綠友2（二一—一九）（二一—八）0工大

準優勝戰

▲滿洲醫科大學2—1滿鐵綠友會（午後二時開始—二時五十分終了、審判小林（主審）岡澤（副審）兩氏）

醫大2（二一—一八）（一二—二一）（二一—五）1綠友

註（）內數字はサービス順

（綠友）前衞 谷田田（8）西神前（3）前（6）　中衞 尾藤瀬（4）山佐賀（1）（6）　後衞 川本下（5）前橋山（9）（2）

（醫大）前衞 尾村案（8）橫野高（7）（6）　中衞 企射嵐（3）比出平（5）（4）　後衞 田淵井（8）吉馬石（1）（2）

**二中屋內コート**

第二回戰

▲大連二中俱樂部2—0滿鐵埠頭俱樂部

二中2（二一—一八）（二一—九）0埠頭

準優勝戰

▲大連二中俱樂部2—0百舌俱樂部（午後二時〇五分開始—三時終了、審判中野（主審）佐藤（副審）兩氏）

二中2（二一—一三）（二一—一二）0百舌

（二中）前衞 田井川 吉酒西（8）（4）（9）　中衞 田井本 森寺西（3）（5）（6）　後衞 腰上村 宮水松（7）（2）（1）

（百舌）前衞 月田田 秋柳原（1）（3）（4）　中衞 田野原 前中柏（5）（8）（7）　後衞 熊村福 小中大（9）（2）（6）

**優勝戰**

▲大連二中俱樂部3—0滿洲醫科大學（午後三時四十分開始—四時三十五分終了、審判原田（主審）秋月（副審）小林、阿山、岡澤、柏原（線審）六氏）

二中3（二一—一六）（二一—一二）（二一—一二）0醫大

**經過**

◇第一セット、醫大のサービスで開始醫大直ちに3—0とリードしたが二中酒井西本等のトスきまつて3—2に攻め更に6—6より返つて9—7とリードし11—9でコートを代へるその後も二中優勢にて13—11より各ポイントを得て21—11で先勝◇第二セット醫大比企野村盛んにスマッシュを用ひるもきまらず返つて敵の乘ずるところとなり6—3、9—6、12—9、16—11と徐々に離され一時19—16につめたが酒井、西本、寺井のトリオで二勝◇第三セット、一、二兩セットを失せるために慌亂した二中は好調に乘ぜるに反し醫大二セットを失せるためあわて氣味にて3—0、7—3、12—3と二中得點の差を大きくし、後半醫大頹勢挽回に努め17—10まで追ひつめたが二中好守して遂に21—12の大差で三勝した

## けふのスポーツ

▲早大對滿鐵硬球シングル午後四時より中央公園滿鐵テニスコートに於いて

▲實滿第四回戰　午後四時二十分より實業球場に於いて

禁を犯し

## 或は婦人に小突かれ 奉天燈火管制餘聞 或は窓硝子を破らる

【奉天電話】二十四日午後八時より開始された奉天上空を覆ふ防空演習燈火管制の成績は最初の演習としては豫期以上の好成績を示し全市民に與へた防空思想の觀念は非常なものであつた、その內特に一般人から注意されたことはヤマトホテル前で一紳士が煙草のマッチをつけたところ、後で見てゐた一日本婦人が「何ですか、この非常時に煙草を吸ふなんて」と後頭部をいやといふ程突き、紳士もこれには面目なく直に消えた、午後八時四十分より實施の第一回燈火管制中不都合にも點火せる瀋陽通某商店は警備員の注意にも火を消さないため、遂に通行人に窓硝子一枚破壞されたがこれをきつかけに附近で見物してゐた群衆がいきり立ち同店を襲擊せんとして警備員のため阻止され危く事なきを得た、又住吉町カフェー美人座においても燈火を消したり點けたりする者あり、同地附近警戒中の憲兵が注意するや一名の醉漢飛出し警戒兵に喰つてかゝつたがどうした事語するので、やむなく本署に連行懇々と說論の後放還したが、同人は遼陽地區警備司令部顧問工兵大尉高橋水之助と稱してゐた、又加茂町大同ビルでは午後十時より第二回管制中警備員が注意したに拘らず約八分間點火し觀戰の群衆を憤慨せしめた、特にこの日一般の注目を惹いたのは城內方面の滿洲國人が一齊に燈火管制に服從して消燈したことである

## 槌の音勇ましく 滿博の工事進む

滿洲大博覽會の施設工事は餘りに尨大なるため開期七月廿三日までに果して完成し得るやを憂慮する向きあるが博覽會直營の正門、本館、別館、野外劇場、無料休憩所は何れも建築の半ばに至り殊に別館中の土俗館は九分通りの完成を見た、協賛會施設の迎賓館は外廓既に出來上り內部の造作中であり日本人演藝館もまた七分通りの竣工を見せ滿洲人演藝館は殆ど落成した、各府縣の特設館また何れも工事中で過般暴風雨のため倒壞した京都特設館も復舊近く、關東廳特設館また八分通りの完成を見せ福岡特設館の如きは殆ど落成も同樣である、わが社施設の「子供の國」は正門、中門、停車場とも九分通りの進捗を見せ少年國防館また外容成りトンネル、パノラマは鋭意工事中である、鐵道敷設も近く工事に着手の筈で噴水塔なども旣に骨組みだけは完成した、その他園藝組合の庭園、無料休憩所など素晴らしい出來榮えを見せ道路は目下數臺のスチームローラーを入れて懸に築造中である、每日槌の音、響の景氣よく白雲山麓に谺して天候に變調なき限りこの分で進めば充分開期までには竣成するであらうと觀測される

## 竹田菅雄氏葬儀

竹田菅雄氏の葬儀は二十五日午後一時半より明照寺にて執行、參列者約五百名に上り、五十村關東州辯護士會長、岡內羽衣高女校長、森岡校生徒總代、股野稱好塾代表國本銀杏會代表、中村熊本縣人會々長らの弔辭、知名士約百名の弔電披露のち岡內葬儀委員長より挨拶をなし稀有の盛葬であつた

## 傷病勇士出帆 けさ七時に變更

北井少尉以下五十九名の名譽ある傷病兵を乘せた河南丸は二十五日出帆の筈であつたが、朝來沖合の大時化のため遂に延期し二十六日午前七時大連出帆に變更された

## ばいかる丸船客

【門司特電二十五日發】二十七日入港ばいかる丸主なる船客は松本盛四郎氏その他である

## イカリソース螢狩

イカリソース本舖では二十四日午後二時から星ヶ浦星の家に於て市內顧客を招待して螢狩と園遊會を催した、運動競技、模擬店、螢狩映畫、福引、打上煙花等あつて頗る盛大であつた

## 本社並婦人團 皇軍慰問芳名

### 皇軍慰問金之部（二十四日之分）

▲金百五十三圓　三菱商事株式會社支社寺田虎次郎外有志一同

▲金五十二圓五十錢　朝鮮銀行大連支店內有志

▲金二十圓　星ヶ浦常深隆二

▲金二十圓　明治生命保險株式會社

▲金十六圓五十錢　大連工業會社桝田憲道外二十二名

▲金十圓　大連工業株式會社

▲金十圓　古河電氣工業會社大連販賣店

▲金十圓　本溪湖一勤勞者

▲金十圓　大連輸入組合鷲田忠雄

▲金五圓　星ヶ浦村井

▲金五圓　常盤橋葛和善雄

▲金二圓　寶ドライクリーニング屋

▲金二圓　彌生町勝間一子

▲金五十錢宛　月星サイダー商店大西亥之助、小濱彥三郎、重岡勉、長柄喜一郎、古川喜一

小計　三百十九圓

累計　千二百九十八圓二十三錢

### 皇軍慰問袋之部（二十四日之分）

▲慰問袋三個　幡磨町柴田きみ子

▲慰問袋一個　櫻町中田君子

▲晒木綿五反　遼東百貨店吳服部

▲晒木綿五反　大連百貨店吳服部

▲雜誌十四册　無名氏

▲繪本九十一枚　高倉喜美子

▲永砂糖百三個　みなさや

小計　慰問袋六個　晒木綿十反

同　雜誌外三百八點

累計　慰問袋八十四個

同　晒木綿五十一反

同　塵紙外九百十三點

## 安樂椅子

皇軍の熱河聖戰に續いて熱河省民救濟のため奉天の赤十字社支部から救護班が熱河に進軍した時の話。

……◇……

何しろ女氣の少ない戰場で銃後の花として活動する娘子軍もまだ一步もはいらない、女として は第一步を熱河に踏み入れた赤十字社看護婦さん進中であつただけ、各方面で省民が生ける神の如く崇めたのは當然だつた。

……◇……

が、女であるといふところから承德にはいつてからも中央の室に看護婦班を寢せて左右兩側には男子班が監視的警戒で陣中の夜をあかしたものだ。

……◇……

ところが夜になるとドン、ドンドンと戶を叩くものがあるので「ハテ今頃に病人でもあるまい」と、ソット男子班が窓外を窺ふと〇〇姿の五、六名。

……◇……

「用件は？」と聞くと「△△のために來たがどうか」との話要求には無理もないが何分私共は日の丸に赤十字ですから……と斷ると「アアさうか、何だいカリ、朝鮮人の女と思ふたが」とガッカリ、白衣の姿をみただけで朝鮮の娘子軍だと早合點をしたらしいのだよ、とは院長の述懷。

## 本日から映樂館上映 『瀧の白糸』觀賞會

阪妻映畫「江戶城心中」前篇と發聲映畫「此一戰」を同時併映

入場料　一般　階上九十錢　階下七十錢　讀者　階上七十錢　階下五十錢

主催　滿洲日報社

映畫『瀧の白糸』觀賞會
讀者優待割引券
（この券持參者階上七十錢階下五十錢）
主催　滿洲日報社

映畫『瀧の白糸』觀賞會
讀者優待割引券
（この券持參者階上七十錢階下五十錢）
主催　滿洲日報社

# 颱風圏内 (35)

畑耕一作　山田喜作畫

## 六本指の男 (三)

「いや、それはいけない。天岸を殺すっていふのは——」

「なぜですか?」

「天岸は、僕の敵になつてゐるにはちがひない。が、そんなにまでやつつける必要はない。あの男はまた一方、僕のいゝ友人なんだ。その理由は、別に說明しない。これは僕だけの感情なので、說明はつけやうがない。いや、强ひて君にわかつて貰へる理由がないはうな ら——僕は、「惡」の世界を享樂してゐるんだ。「惡」の刺戟に歡喜してゐるんだ。そこへ天岸が挑戰した。彼は僕の「事業」を、飽くまで妨害すると宣言した。僕を「惡」の世界に手も足も出せなくなるやうに、束縛し制肘して、この享樂を、歡喜を思ひ切らせやうつていふんだ。僕はそれより撰擇を望んだが應じなかつた。そこで今は彼と敵になつてゐるんだ。が、その第一戰に、僕は問題なく勝つた。彼の鼻をあかしてやつた。かうして第二第三と、續いて彼を征服したら、きつと彼は自分の力及ばぬをさとつて、僕に屈する日が來ると思ふ。それを機會に却て彼と握手することができたら、どんな眼ざましい「事業」が出來るか? 考へただけでも胸が躍るやうだ——ねえ、小宮君。君だつて、天岸が、素晴らしい仕事師だつてことは感じてゐるだらう? だから彼を傷けることはいけない。況んや殺すなんてことはいけない。」

鉄三は押しなだめるやうにいつた。

「しかし、わしはあいつに、十分恥をかゝされたんですからなあ。あいつは、僕のピストルをステッキで敲き落して、織江を連れて行つたんですからなあ。わしとしてこんな口惜しいことはない。」

小宮は兇暴な眼を怒らせながら拳を握つた。

「まあ、それは——君個人として の感情は、僕のために控へて貰ひたい。それよりも、君は僕の「事業」を助けて、ドシ〳〵次の計畫を進めてくれたまへ。天岸を屈服させる——それは、「事業」の上で、勝利を得さへすればいゝんだよ。彼を屈服させれば、その娘さんも論なく取り戻せるのだ。」

「高橋さんの命令なら、しかたがないが——わしは、わし一人の力で、なんとか奴を——奴にかゝされた恥だけでも、思ひ知らせてやりたいもんです。」

「いや、個人的な行動は是非やめてほしい。さうしたことが、肝心の「事業」の破綻になる。鉄次もいつか勝手に天岸の眞似をしたから、僕はひどく叱つて置いた。」

「ほんさうに、あの時は叱られましたな。僕あ、小宮さんも恐ろしいが、親分も恐ろしい。親分だつて、やる時には、随分思ひきつた處置をするからな。あの、斑猫の亮太なんかも、親分の命令を守らなかつたために、左の片眼を潰されつちまつたんだからな。」

鉄次は、また首をすくめた。

「だが、あいつはあれから、すつかりいゝ部下になつた。」

「すると、わしも命令に從はんさそんな仕置に會ふ譯かな。」

小宮は輕く笑つた。

「君は、僕には大事な人なんだけれど——れ。」

鉄三も輕く笑つた。

「空彈を撃てと、あんたが命令したのに、わしは構はず實彈を撃つた。」

「あれなんぞも、よくないね。」

「片眼だけの値打がありますかな?」

「はゝゝ。君は大事な人なんだ。鉄次や亮太を罰するやうにはいかん。はゝゝゝゝ。」

——が、それで、會話はちよつと白けた。——と!

その時、ヂ、ヂ、ヂ、ヂーッと警の警報鈴が鳴つた。

## 柳壇

「眠」　編輯局選

居眠りの額子供等に叩かれる　蘇家屯　河本　王幽

安眠の邪魔も後生の祈りなり　大連　甲斐滿四志

大道に眠る苦力にブルの夢

朗らかな眠りに今日の苦戰あり　鞍山　鈴木　不二

見のいびき聞いて水豆そつと呼び

あきらめを娘は寢言までに云ひ

講談師いびきの方へ身を構へ　大連　上河邊紫浪

眠たさは悲鳴を上げる午後の室

眠られぬ不滿罪なき子を毒し

龍宮の夢が浮んだ子の笑顔　大連　山崎　君子

銃を手に眠むたいだけの人の愁

トラックの揺れるがまゝに眠る兵

夢もなく眠る夜營の不時呼集　大連　刀根　迷人

仲人をけなし出戻り眠られず

眠らない花火線香叱られる

眠れない處女の終りの夜が更ける　大連　春雪

ブルジョアは晝と夜とをはき違ひ　新京　種子田八二

眠さうな顔が集る朝詣り　公主嶺　尾崎　美人

居眠りの出たり入つたり鼻風船　奉天　妙田　春陽

渡滿して黄金の夢未ださめず　大連　鈴木　博

晝寢しに來る客もある散髪屋　本溪湖　山中　鄕忠

獨り者いつも時計に起される　大連　海老　水母

審判へ泣けて合宿眠られず

眠れない暑さに更ける涼臺

來客と眠たがる子へ間がせまい　周水子　村上波地郎

惡夢よりさめて昔の友思ひ　大連　葉　鶯朶

大道へ投げ出された様に苦力は寢

添寢する母の團扇はよく動き　大連　佐賀　勇子

子の寢顔しばし見とれて針運び

添乳の親も手枕二時を聞き　開原　森　柳壽

又馬賊ゆり起せば銃の音　大連　內田覺那浮

清貧が幸福さうな高鼾

眠る子を母は近所にふれ歩き　本溪湖　郡司島里柳

介抱に疲れて眠る膝枕　大連　三谷　一伸

糸巻に母は疲れの眠りが出

眠たさに何んの愁ない下廻り　開原　古市　贊六

看病の不眠に母の眼はくぼみ

眠られぬ父は彩票二等なり　大連　三國あさの

物賣の聲も氣になる子の晝寢　大連　桃陵さくを

子の寢顔いつか小言を悔ゆる親　新京　家本　曉星

麻醉藥それから派出婦笑ひ聲

戀もなく苦力大きく晝を寢る　大連　行本　宮默

禿頭漫畫の顔で晝を寢る　大連　野木沼臣善

終電車居眠り客へ氣をもませ　〇佳　吟

物干へ眠りを覺すだけの雨　大連　刀根　迷人

プロペラの響き土饗の夢がさめ　奉天　山本　不動

相談をすれば御主人眠る癖　大連　渡邊　雨明

留守番は眠らない氣で寢て仕舞ひ　大連　森　枝折

銀行に預けた夜からよく眠り　大連　刀根　青陽

(賞)

一様に寢不足がつく朝の汽車　大連大和町三〇　上河邊紫浪

## けふの放送

### 大連 JQAK　六月二十六日

▲自午前六時ラヂオ體操第一
▲自午前六時卅分ラヂオ體操第二
▲自午前十一時相場(特產、錢鈔、株式、各地相場)
▲自午後零時十分相場(特產、錢鈔、株式、各地相場、公設市場值段)ニュース
▲自午後三時三十分相場(特產、錢鈔、株式、各地相場)ニュース
▲自午後四時十分野球試合實況(實業對滿俱第四回戰)實業球場より
▲自午後七時ニュース
▲獨逸語講座テキスト第七十七課(テキスト御入用の御方へは差上げます)大連語學校講師萩榮
▲箏曲(一)鶴ケ岡(二)夏の曲箏藹永大勾當、箏本手縞永大勾當、同替手木次初榮
▲萬歲川田梅丸一座
▲職業紹介事項
▲ニュース
▲氣象通報

### 東京 JOAK　六月二十六日

▲講演(六時四十五分)「大阪、名古屋の第二放送開始に際して」日本放送協會々長岩原謙三▲謠曲(七時)「善知鳥」シテ梅若實邦、ワキ同泰男、ツレ松山長昭、地頭梅若龜之、地井上基太郎、笛田中一次、小鼓佐伯實、大鼓佐伯實▲尺八俗曲(七時四十分)(一)子供唄(二)おいとこ節(三)ラッパ節(四)八木節、渡邊柳童▲義太夫(七時五十分)「攝州合邦辻合邦庵室の段」淨瑠璃竹本米太夫、三味線豐澤新次郎

## 耳から覺へる 英語通信講座

語學は耳から覺へる事が第一の捷徑といふモットーに依り、在來の眼による修得法の缺陷を補ふために今度コロムビアは巧いところに目をつけてレコードによる英語講座を開き、第一學年を夏期休暇を利用して七月一日開講する。顧問講師は校長ホワイト社長、顧問講師文部省のパーマー。商大教授レッドマン、西脇教育部長並びに優秀な教育部員諸氏、會費は毎月一圓六ケ月卒業

## 幼年の國七月號

最も童心にぴつたりした幼年雜誌は清新で、上品で、童兒の惡趣味に おもねらず、しかもその內容の豐富さ——まつたく感心させられてしまふ「取りかへ人形」等々童兒の狂喜すると必定と思ふ(定價四十錢、送料二錢、東京丸ビル婦女界社發行)

## 婦女界七月號

(一家經濟の秘訣公開號)

「交際費と衣服費の繰廻し座談會」は主婦虎の巻である「臺所經濟の秘訣八十種」「へそ繰りの秘訣十五ケ條」「思ひ切つた經濟家憲の公開」等々、本號には「三原山火口探險立會記」「千萬長者實業界に君臨する大時計王命媛謎の自殺眞相」共に膽を冷やす特大記事である。附錄は「夏の病人料理全集」(定價附錄共五十錢送料七錢半)

## 婦人と修養七月號

特別讀物として「母の愛に甦りて共產黨を脫するまで」は一昨年まで黨中央技術部にゐて活動した人で、その轉向の動機を涙を以て書いたもの、ほまれの婦人十人傳は「大隈熊子刀自の傳」を書いてゐる、偉人の母の第一回は「東鄕元帥の母」が選ばれ、入選の「旅で拾つた話」「質屋の話」「上手な洗濯の仕方」文藝欄で「修禪寺物語」その他例によつて修養記事等(一冊二十錢、送料一錢)

## 七月のビクター 洋樂新譜

今月も却々がつちりした素晴しい名曲ものが轡を並べてゐる、先づ「第一ピアノ協奏曲」管絃樂「綱鐵の歩み」「農民兵站部員の行列」「執行委員」「演説者」「手錠をはめられた水夫と女工」「鐵髄」「第三交響樂」「奏鳴曲」「ドゥービヌシユカ」ウイーンの乙女」「天國と地獄」「セレナード」等なんかと妙に氣をもませる所却々の秀逸、名曲のみちよつと意外に思ふ、第一輯よりもずつとモダンなもので非常に濃厚である

## 改善された蔬菜種子

毎日の食卓に上る蔬菜類の品質は近來著しく改善された、白菜類は從來時々不良の雜種があつて爾來各地で種々研究の結果今は斷然優色純粹の種によいものが出來した大根も亦同樣である、東京淀橋町日本種苗合資會社發行農林種苗便覽を無料進呈される由